



第25回（平成28年度）りゅうぎん紅型デザインコンテスト デザイン賞  
「空を泳ぐ」座波 千明

# りゅうぎん 経営説明会

平成28年9月期

# 県内金融経済環境



# ■ 沖縄県の概要

日本の南端から東アジアの中心へ



(出所) 沖縄県

**経済成長率予測**

1.07% (全国1位 2007~20年実質平均成長率予測 [日本 経済研究センター])

**人口増加率**

2.9% (全国1位 平成27年国勢調査 [平成22年国勢調査との比較])

**県民所得 (1人あたり)**

210万円 (全国ワースト1位 平成25年)  
※全国 284万円 東京 450万円

**1世帯あたり貯蓄額**

519万円 (全国ワースト1位 平成27年)  
※1位 東京都 2,464万円  
全国平均 1,805万円

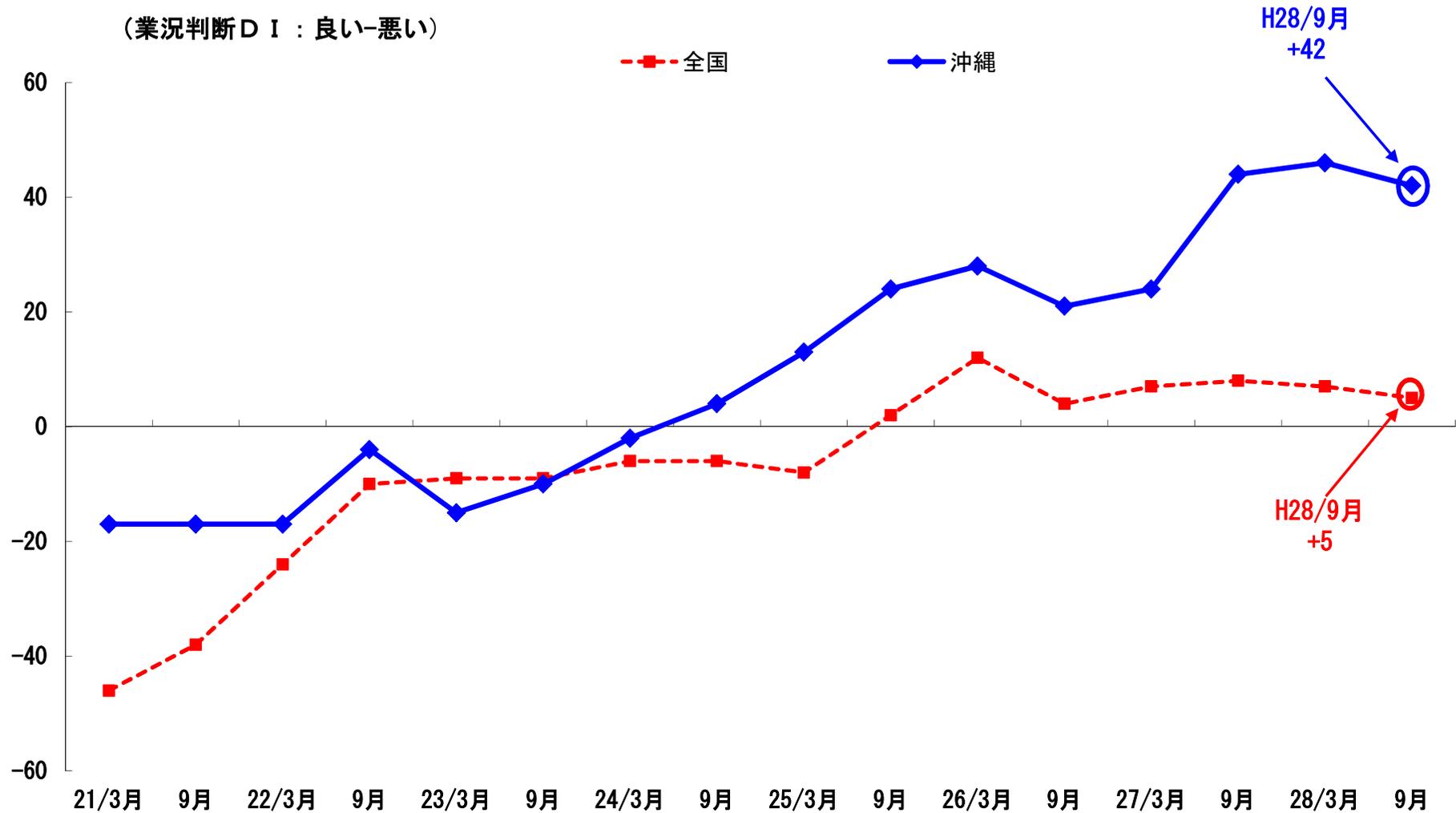
(出所) 沖縄県、内閣府、総務省

# ■ 県内景気動向（日銀短観）

## 日銀短観DIの推移

### 日銀短観

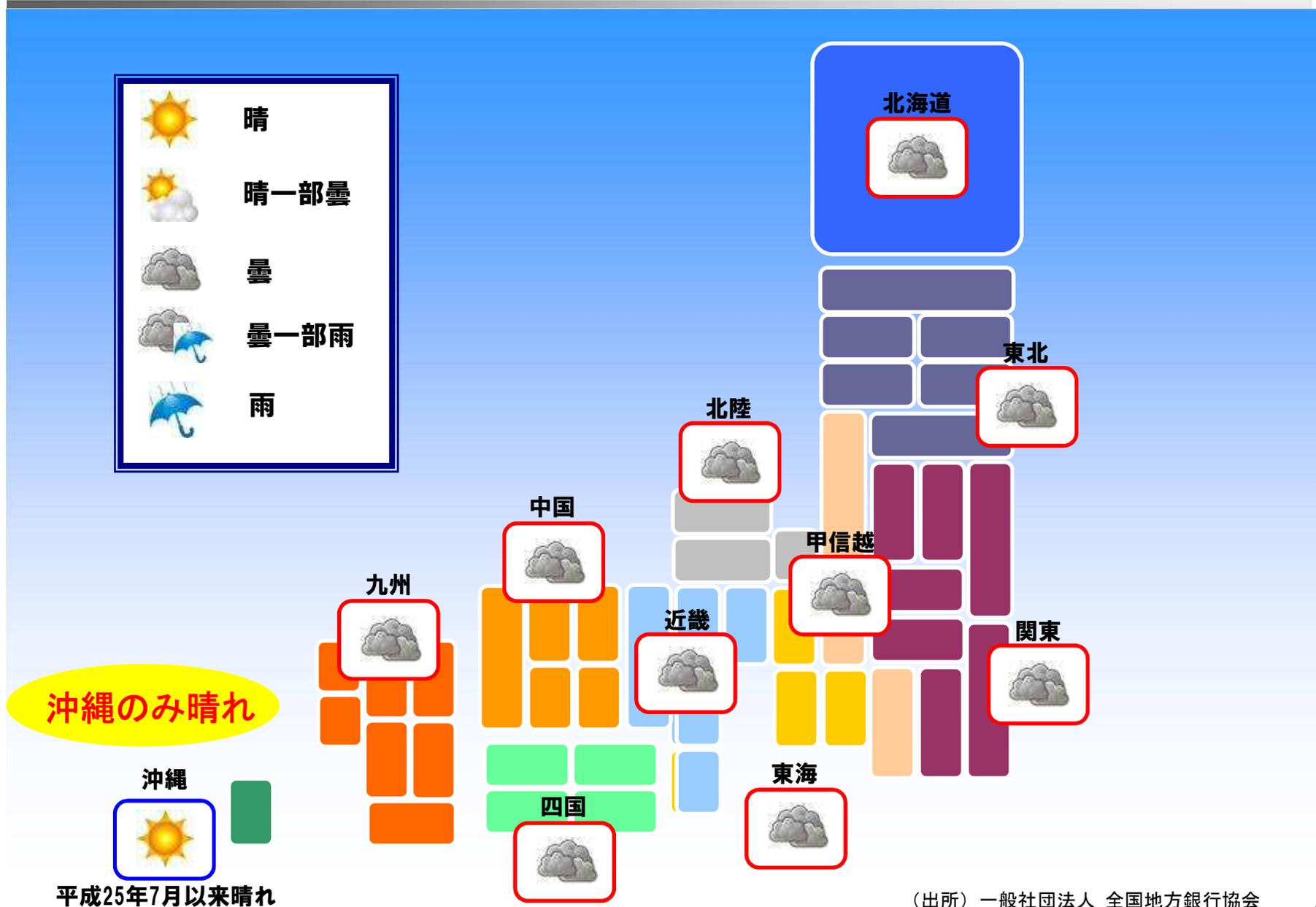
（業況判断DI：良い-悪い）



※26年12月より「新ベース」の数値にて作成

（出所）日本銀行 那覇支店

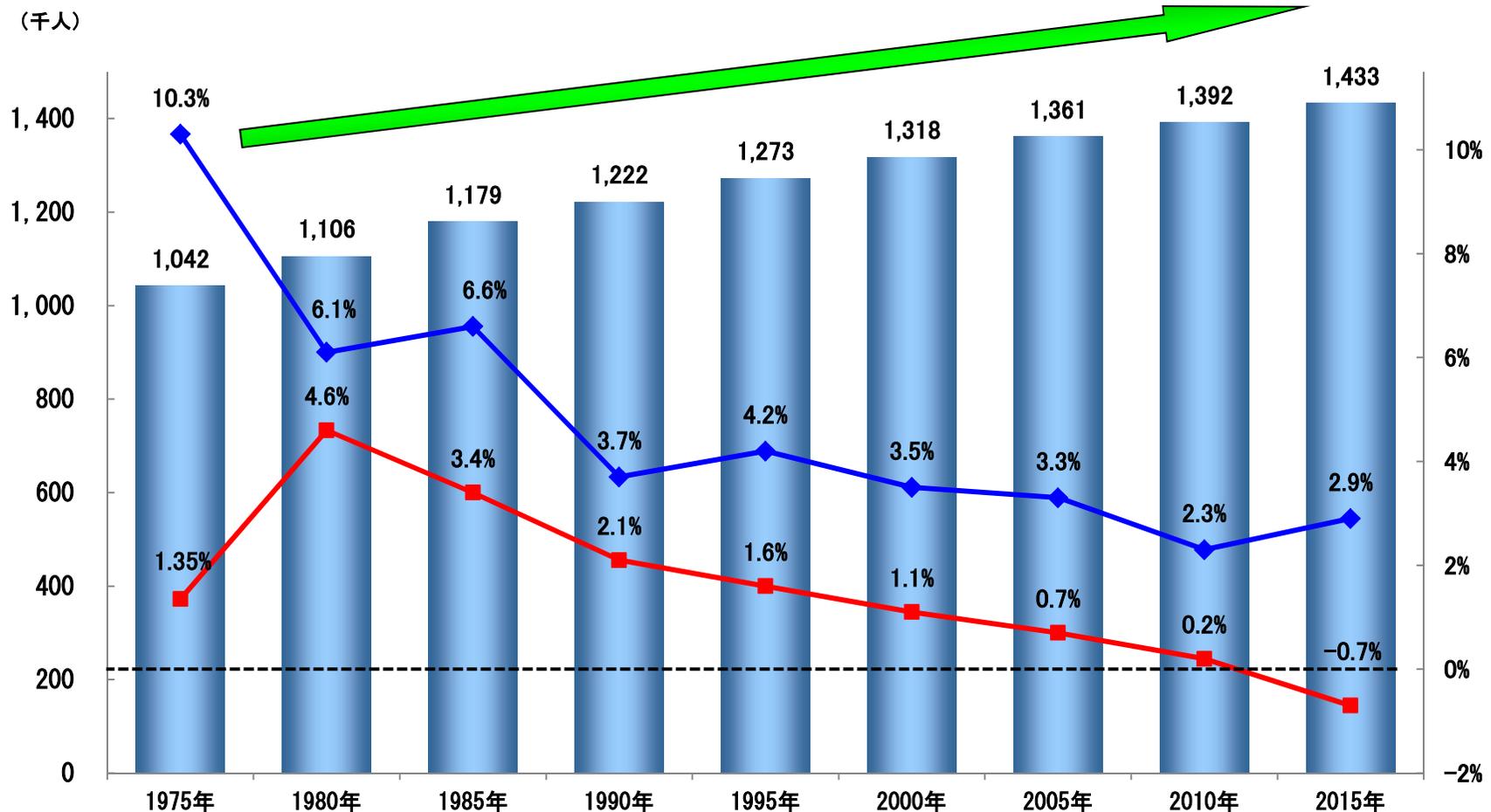
# 地方経済天気図 (平成28年11月)



# 全国は初めて減少するも沖縄の人口増加は続く

沖縄県人口推移

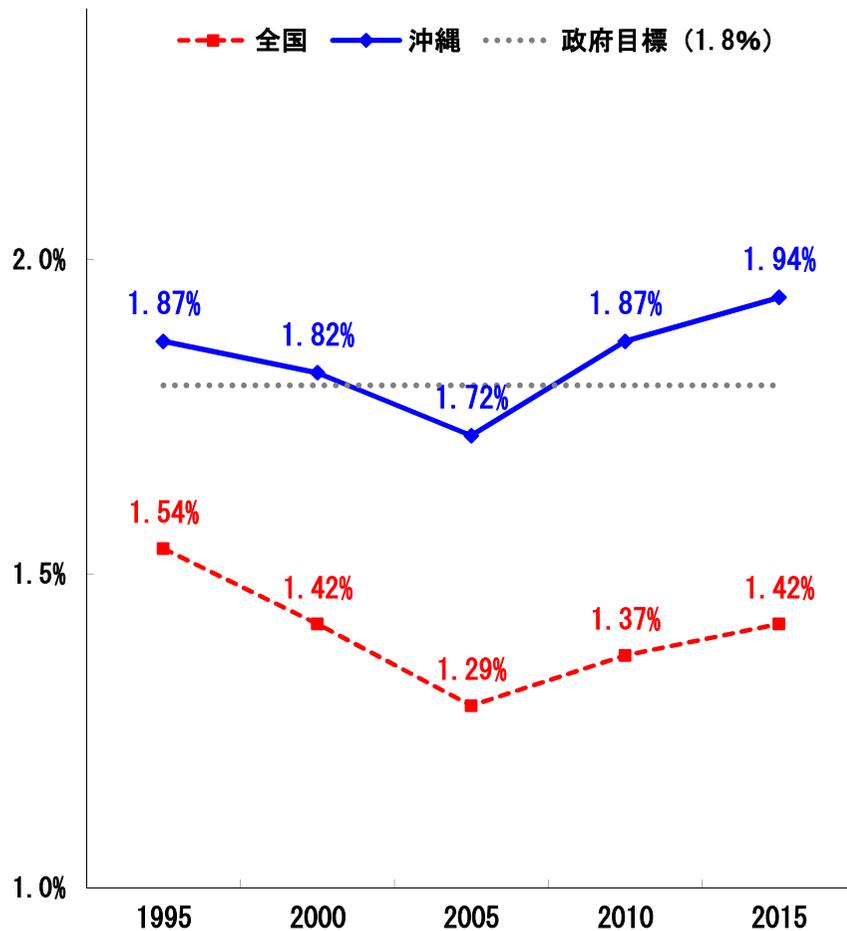
■ 人口(沖縄) ◆ 伸び率(沖縄) ■ 伸び率(全国)



(出所) 平成27年国勢調査をもとに作成

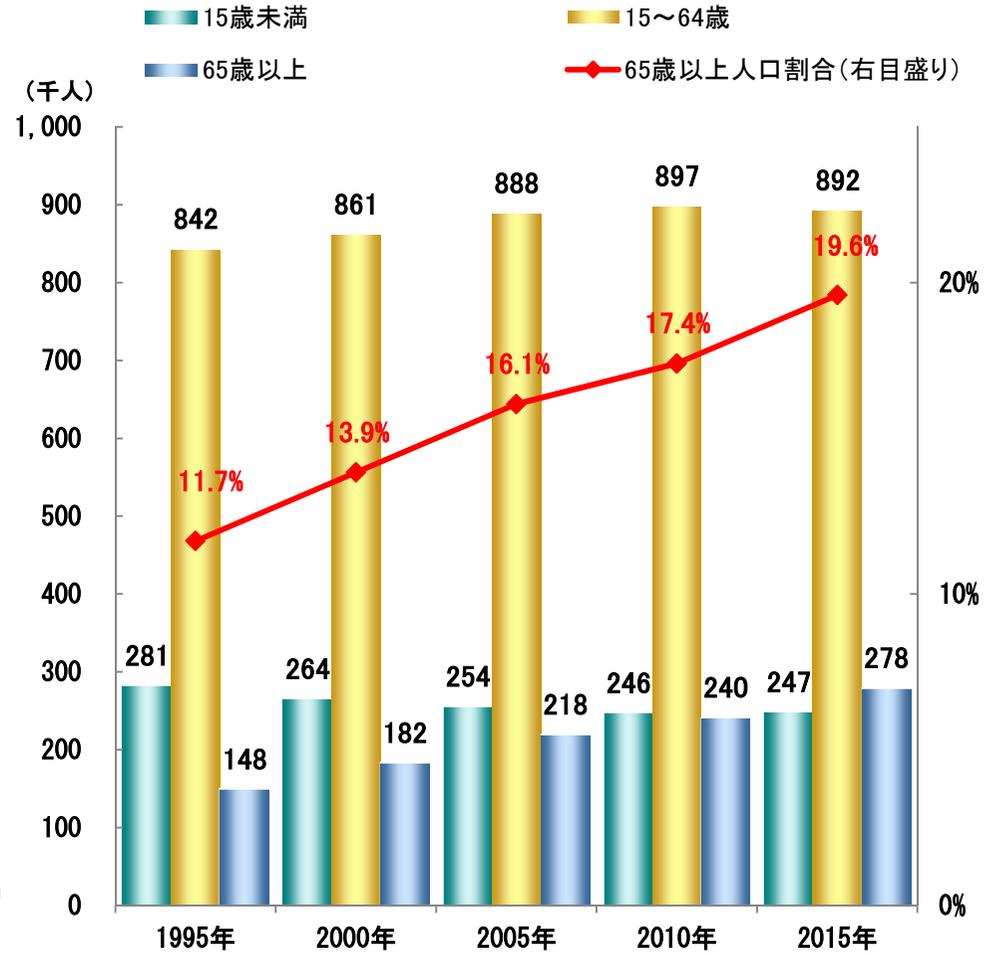
## 人口増加が続くも65歳以上人口割合が15歳未満を上回る

出生率推移



(出所) 厚生労働省

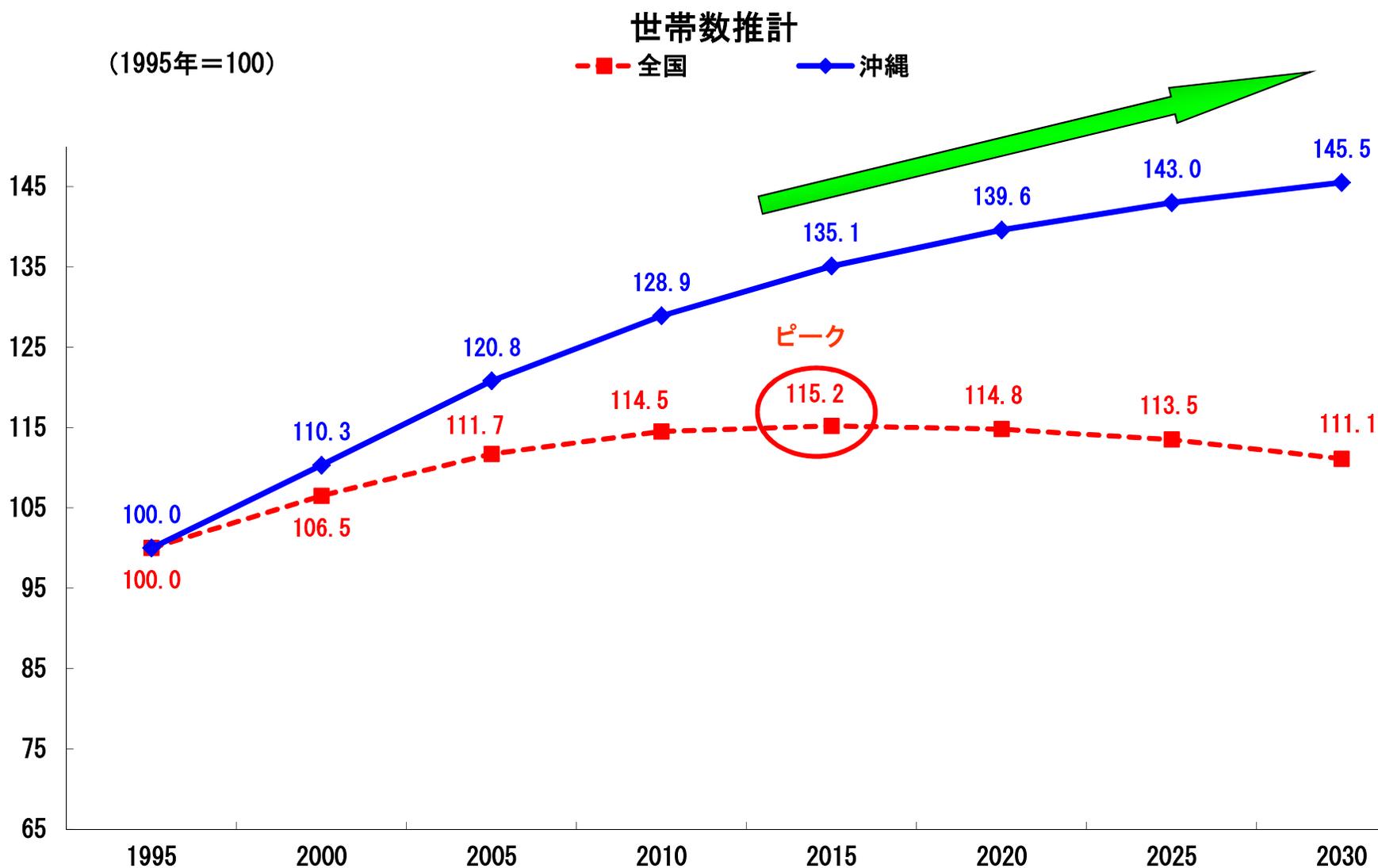
年齢階層別にみた沖縄県の人口



(出所) 平成27年国勢調査をもとに作成

# 世帯数推計

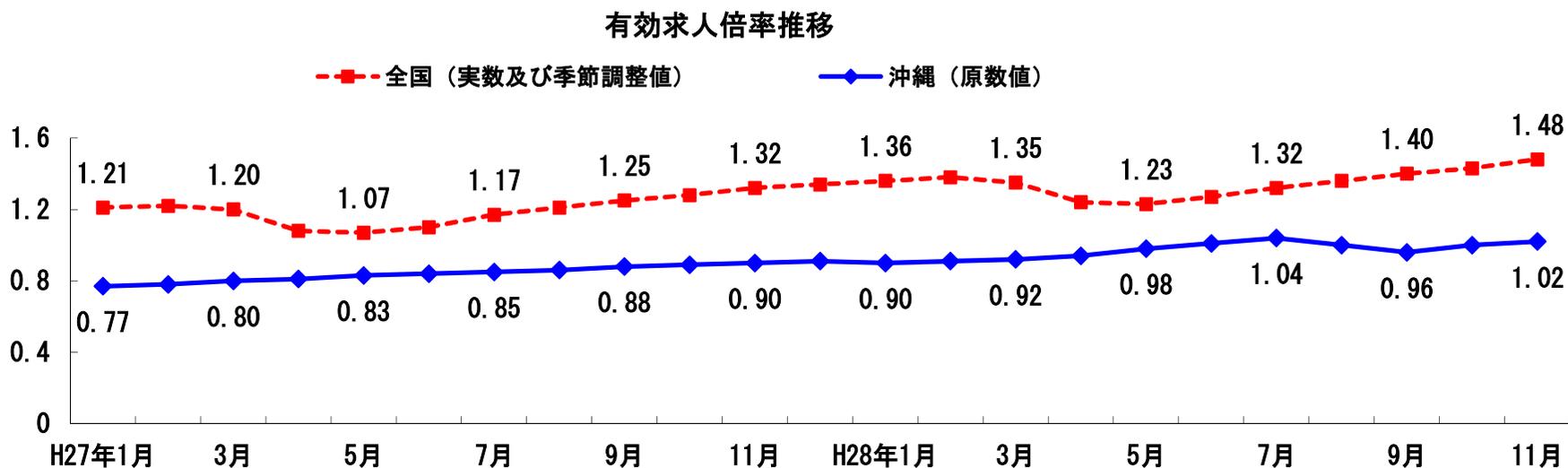
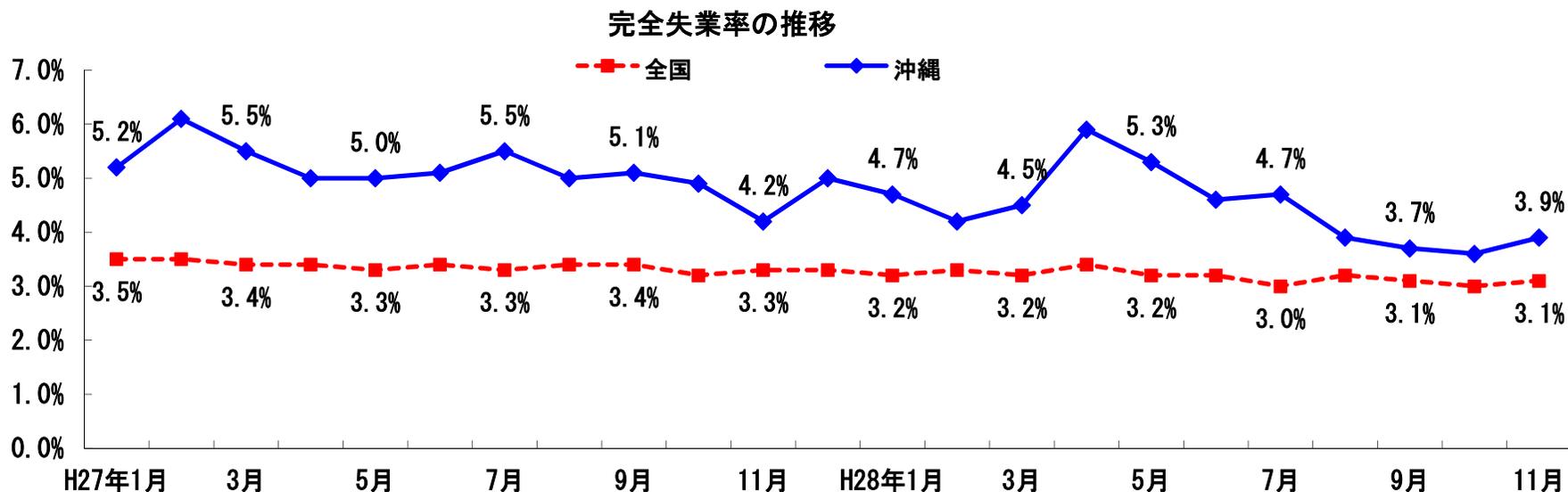
## 世帯数は拡大が続く



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所の推計結果(平成26年3月) により作成

# 雇用情勢（完全失業率および有効求人倍率） 琉球銀行

## 雇用情勢は改善傾向

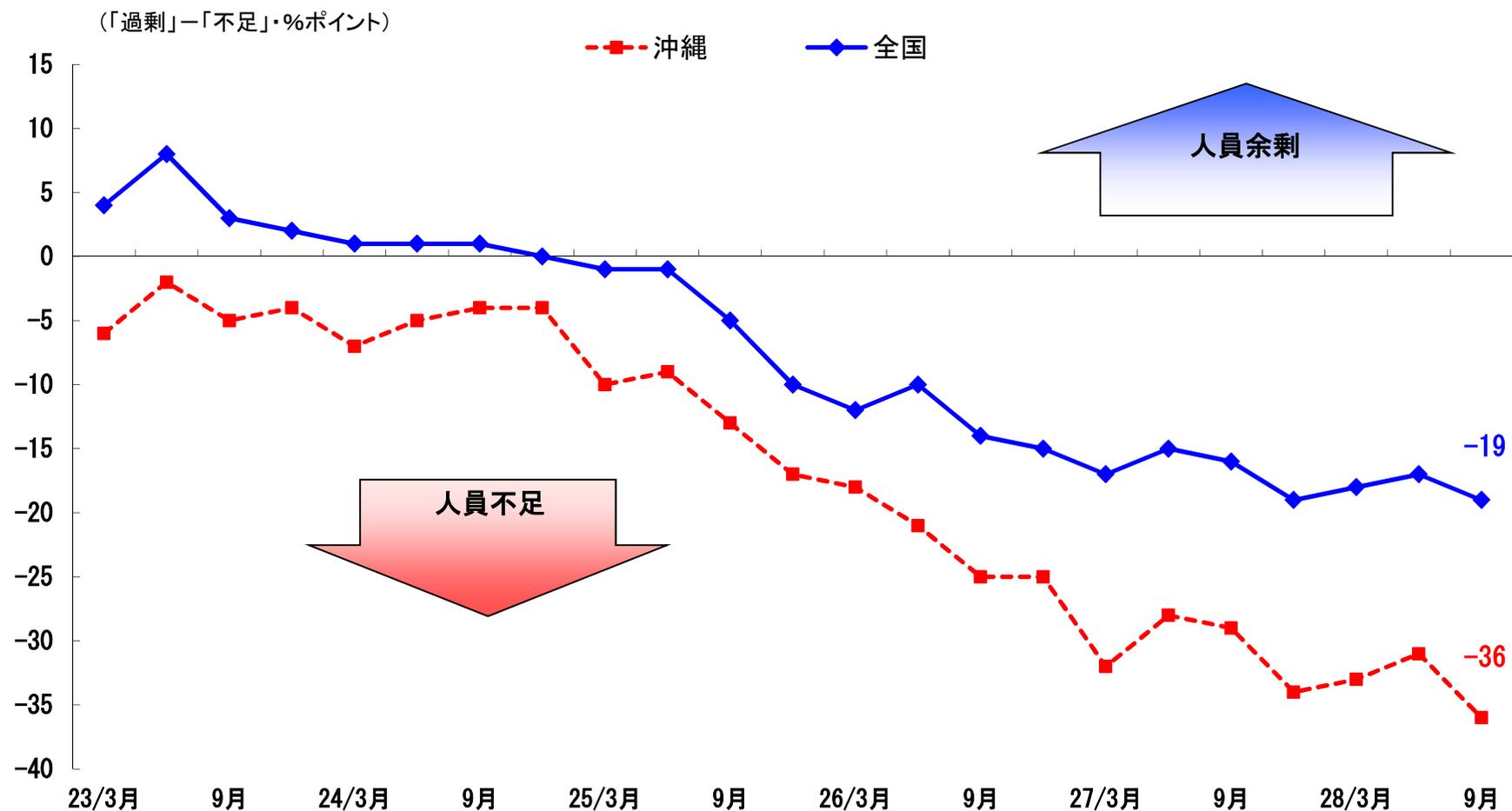


(出所) 総務省労働力調査、沖縄県

# 雇用情勢（日銀短観）

## 労働生産性向上がポイント

雇用人員判断DI（日銀短観）の推移

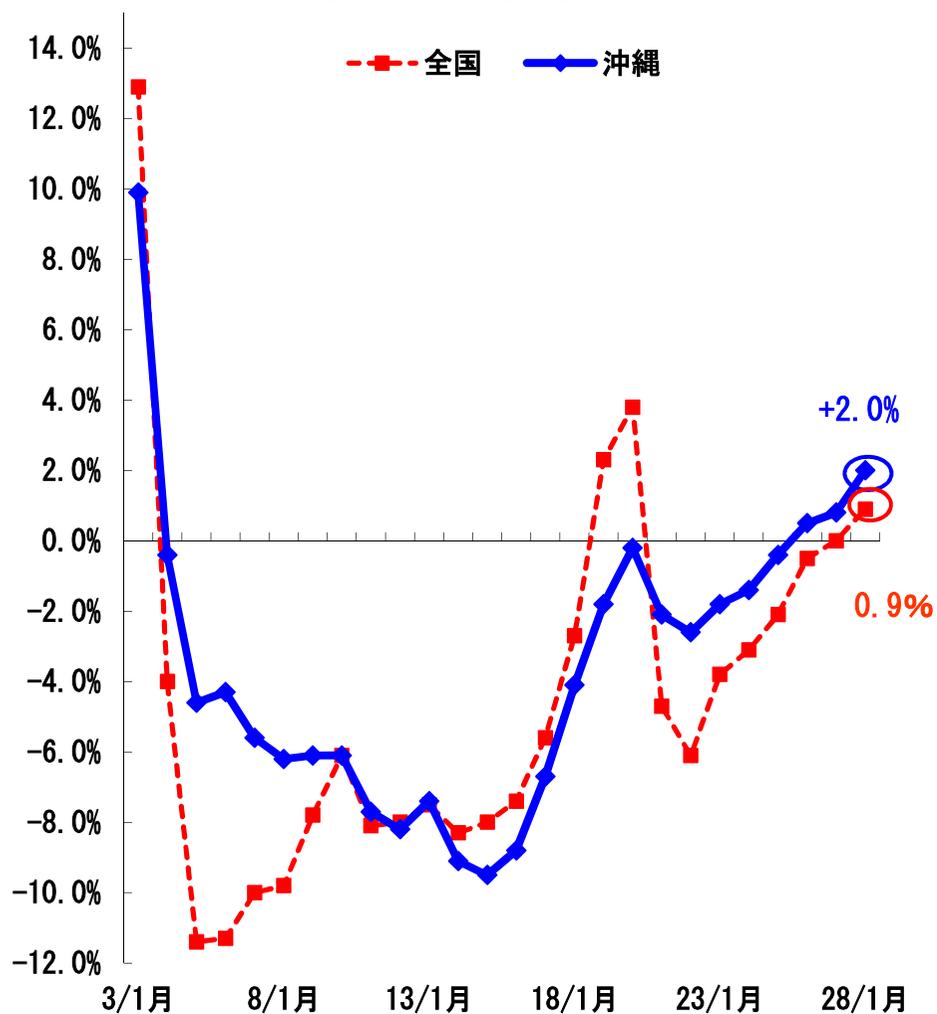


(出所) 日本銀行那覇支店「県内企業短期経済観測調査結果」

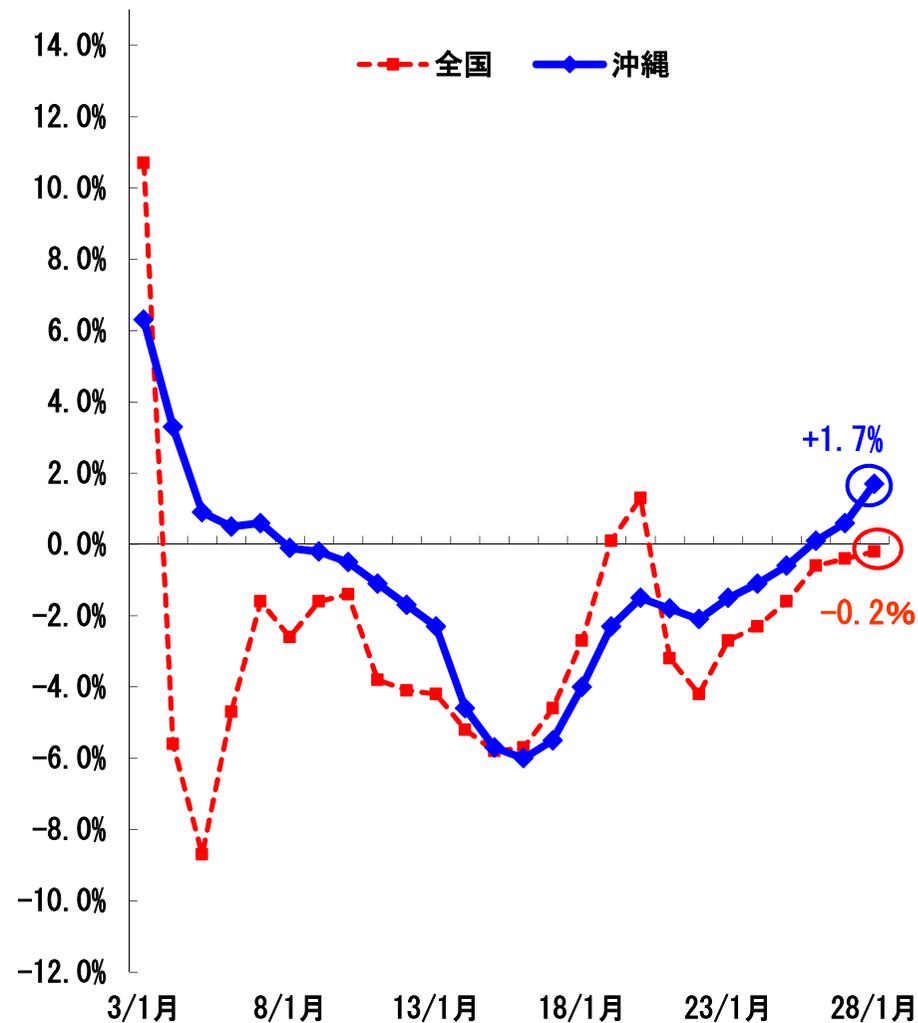
# ■ 地価

県内の地価は商業地、住宅地とも全国を上回って上昇

商業地（前年比）



住宅地（前年比）



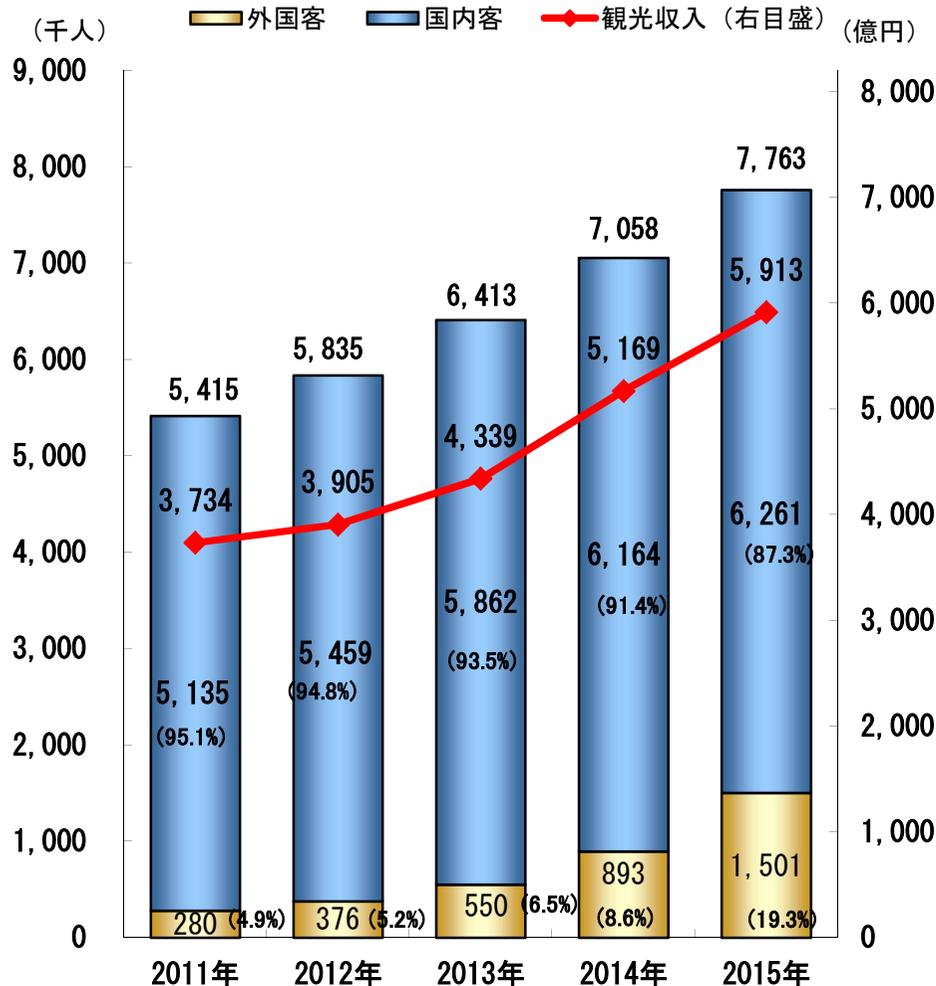
(出所) 国土交通省地価公示

# ■ 観光（入域観光客数および経済波及効果）



入域観光客数50カ月連続前年同月比増加（H28.11現在）

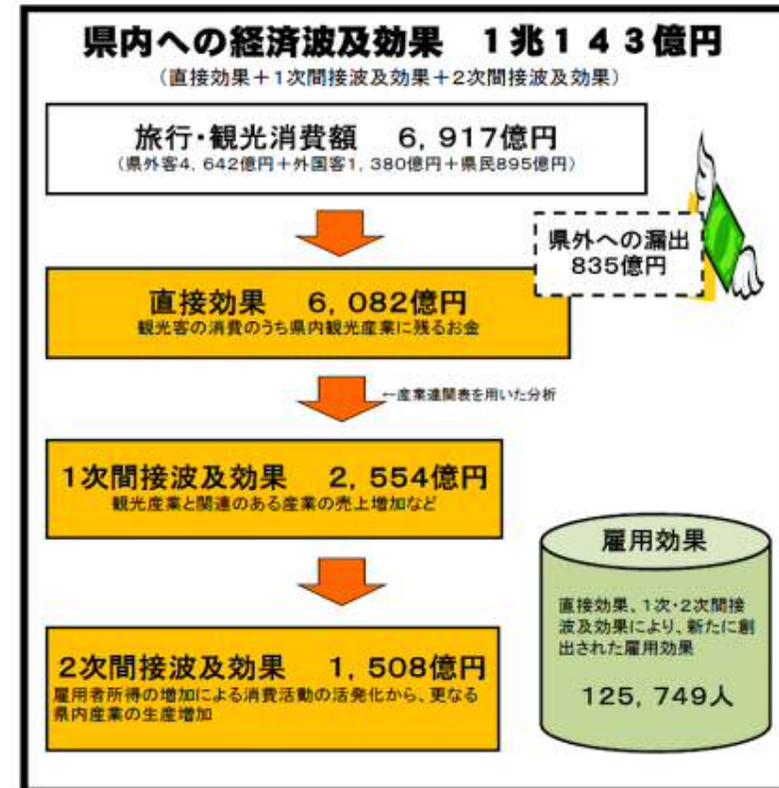
入域観光客数および観光収入（暦年）



\* ( )内は構成比  
(出所) 沖縄県

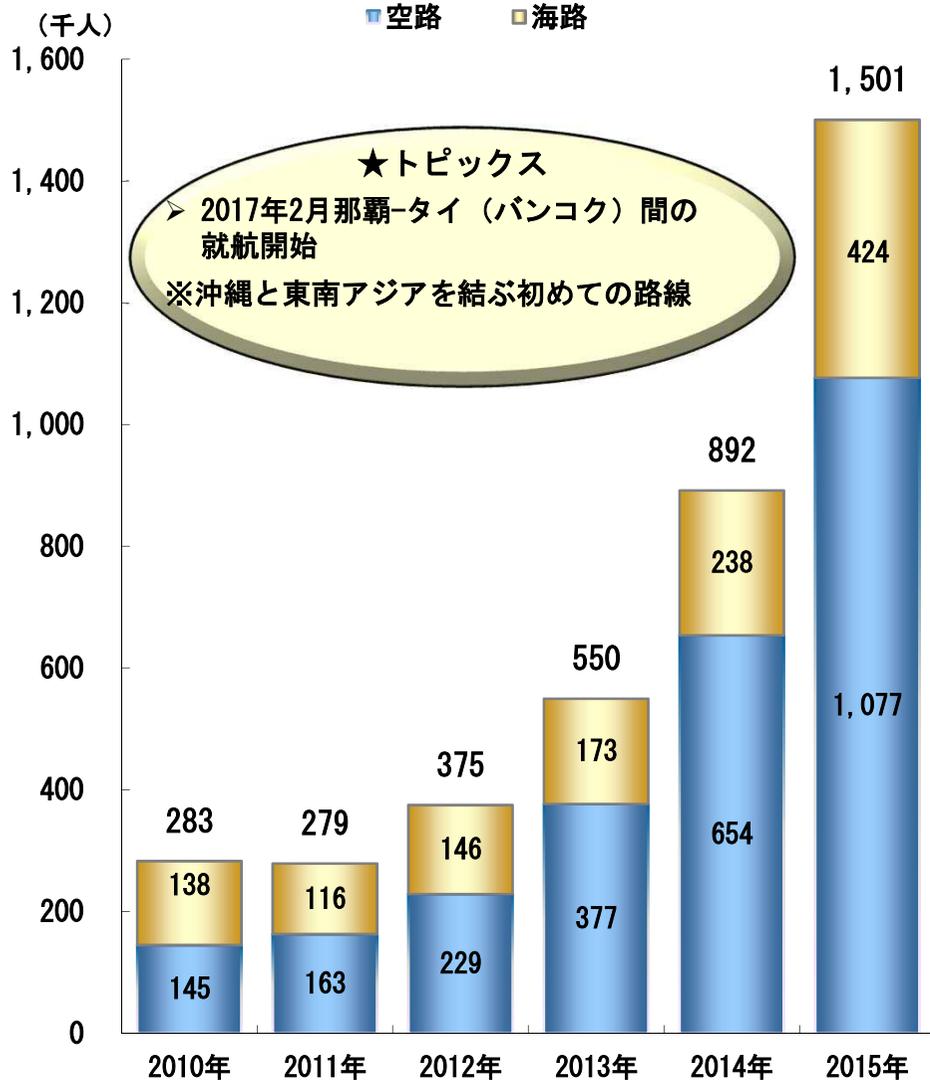
平成27年度沖縄県における旅行・観光経済波及効果

経済波及効果 (生産誘発額)	1兆143億円
付加価値誘発効果	4,937億円
雇用誘発効果	125,749人



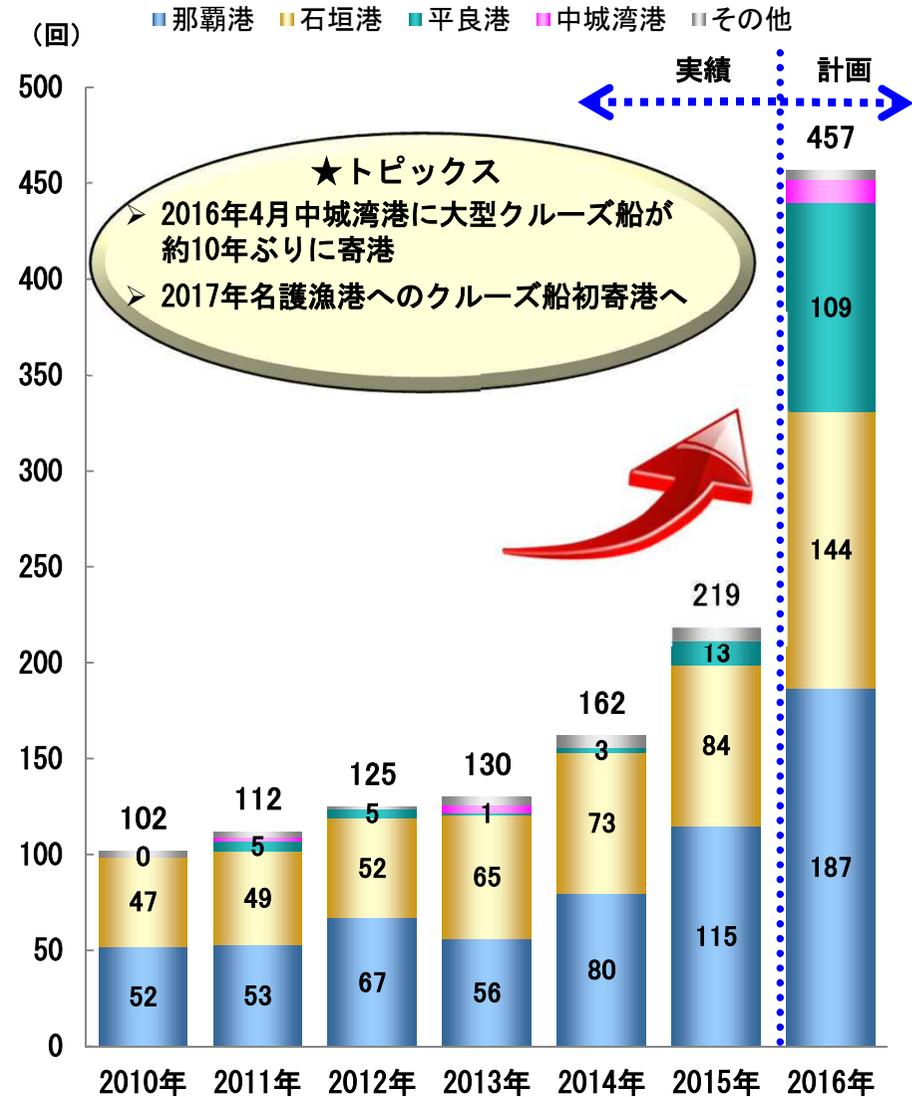
# ■観光（外国人観光客空路・海路別）

### 空路・海路別入域観光客数



（出所）沖縄県入域観光客統計概況

### 沖縄県内のクルーズ船寄港回数の推移



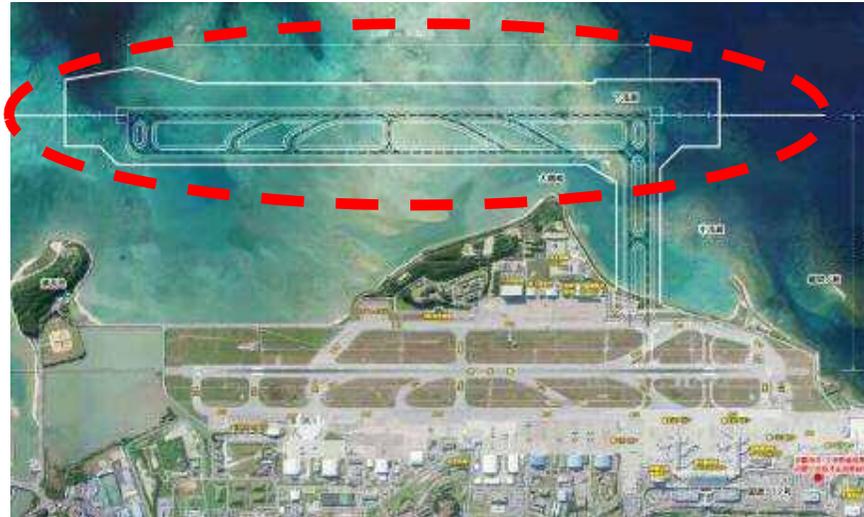
（出所）港湾管理者（沖縄県、那覇港管理組合、宮古島市、石垣市）からのヒアリングに基づき沖縄総合事務局が作成した資料を基に、当行にて作成。

# ■ 観光 (那覇空港第二滑走路、MICE)

## 【那覇空港第二滑走路】

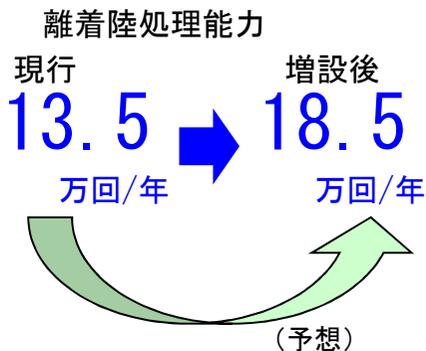
増加する航空需要に対応し、2,700mの滑走路を増設

総事業費	着工	工事完了
約1,980億円	平成26年1月	平成31年末



	空港名	路線数
1	羽田	49
2	那覇	27
3	福岡	26
4	新千歳	26
5	伊丹	24

(出所) 沖縄県



## 大型MICE施設の配置イメージ図



- **Mミーティング、インセンティブトラベル**  
⇒5,000人会議、分科会、併設展示会の同時開催が可能  
⇒ディナー形式で4,000人の収容が可能
- **コンベンション、イベント**  
⇒アジアや国内外の大型化する学会に対応  
⇒展示場と多目的ホールを一体的に利用し展示スペース約40,000㎡をとることが可能  
⇒約27,000人規模のコンサートに対応

# 28年9月期 決算の概況



## ■決算の概要（単体）

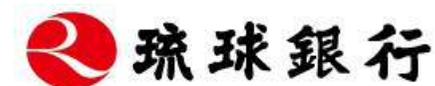
### 4期連続の増収増益（中間純利益ベース）

（単位：億円）

	28年9月期		27年9月期
		前年同期比	
経常収益	201	+3	198
業務粗利益 (a)	162	+3	159
経費 (b)	115	+4	111
実質業務純益 (c=a-b)	47	0	47
ネット与信コスト (d)	1	+1	0
その他臨時損益 (e)	▲3	▲1	▲2
経常利益 (f=c-d+e)	43	▲2	45
中間純利益	32	+1	31

※前期比は表上計算

## ■決算の概要（連結）



グループ各社堅調に推移するも特別利益反動減により増収減益

（単位：億円）

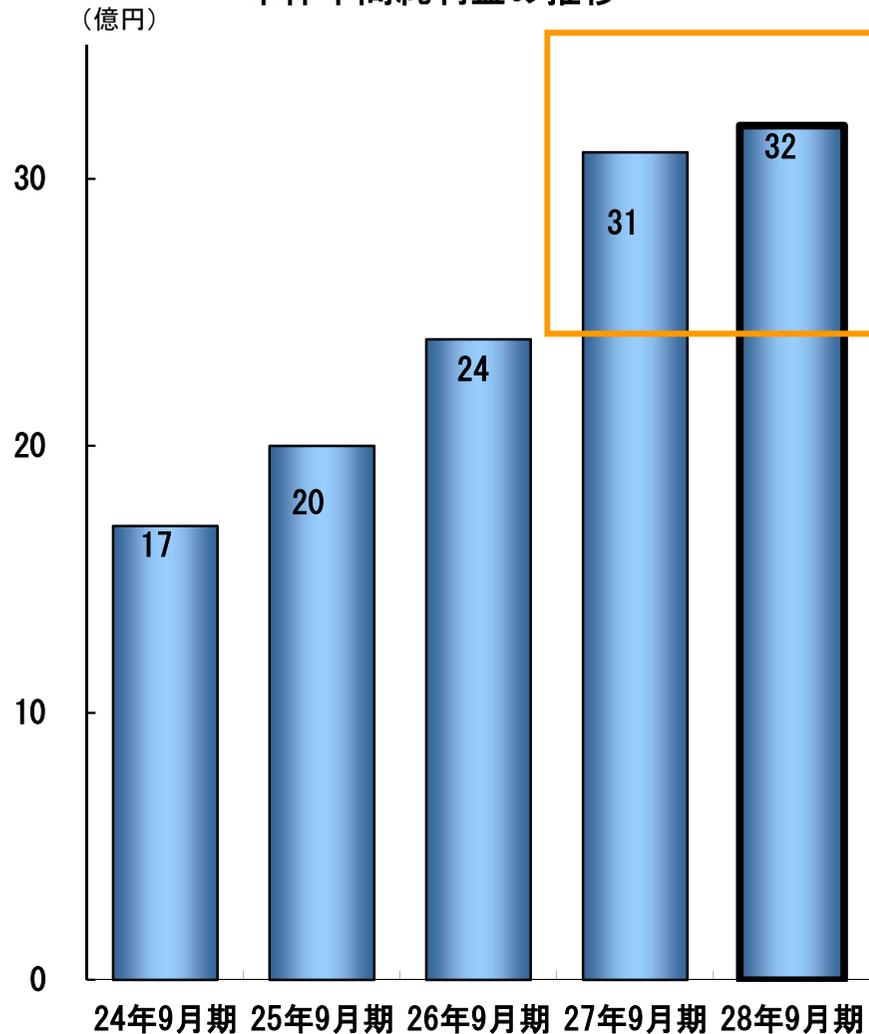
	28年9月期		27年9月期
		前年同期比	
経常収益	299	+3	296
経常費用	242	0	242
経常利益	57	+4	53
特別損益	0	▲43	43
うち負ののれん発生益等	0	▲43	43
親会社株主に帰属する 中間純利益	41	▲37	78
（負ののれん発生益等を除いた場合）	(41)	(+6)	(35)

※前期比は表上計算

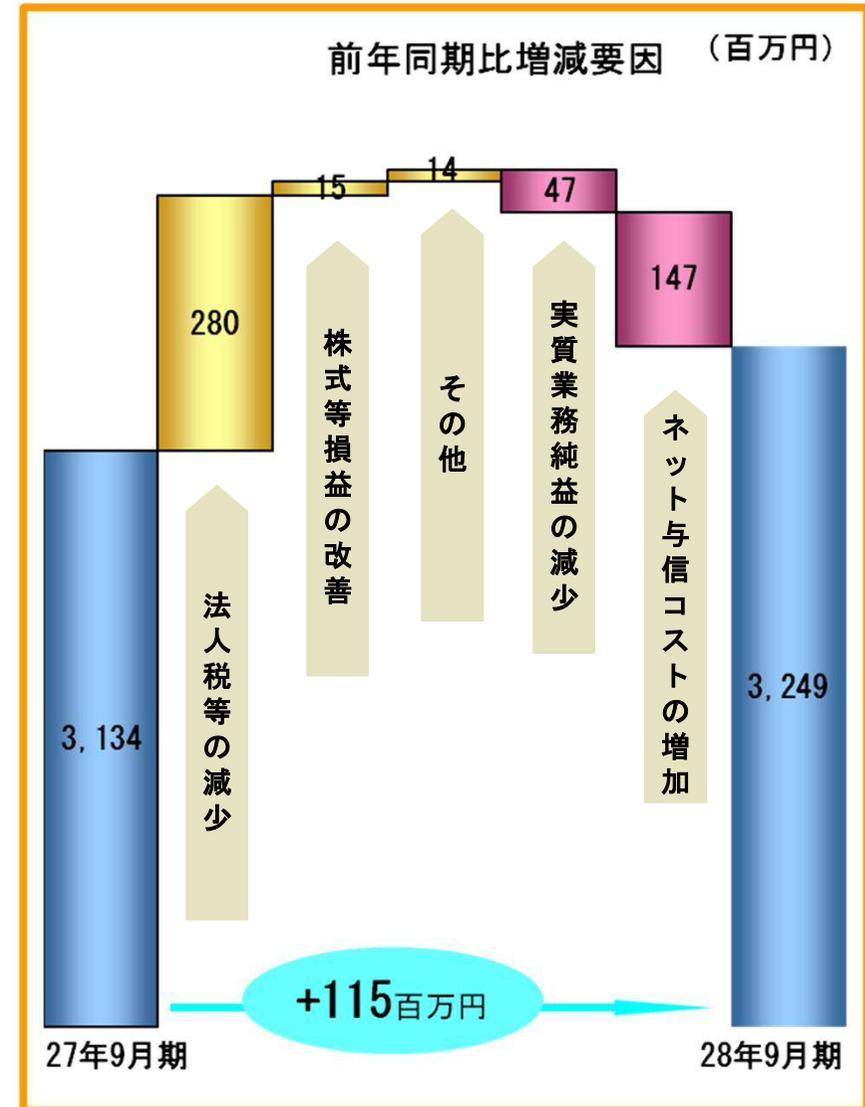
# ■ 中間純利益の増減要因 (単体)

法人税の減少等により増益

単体中間純利益の推移

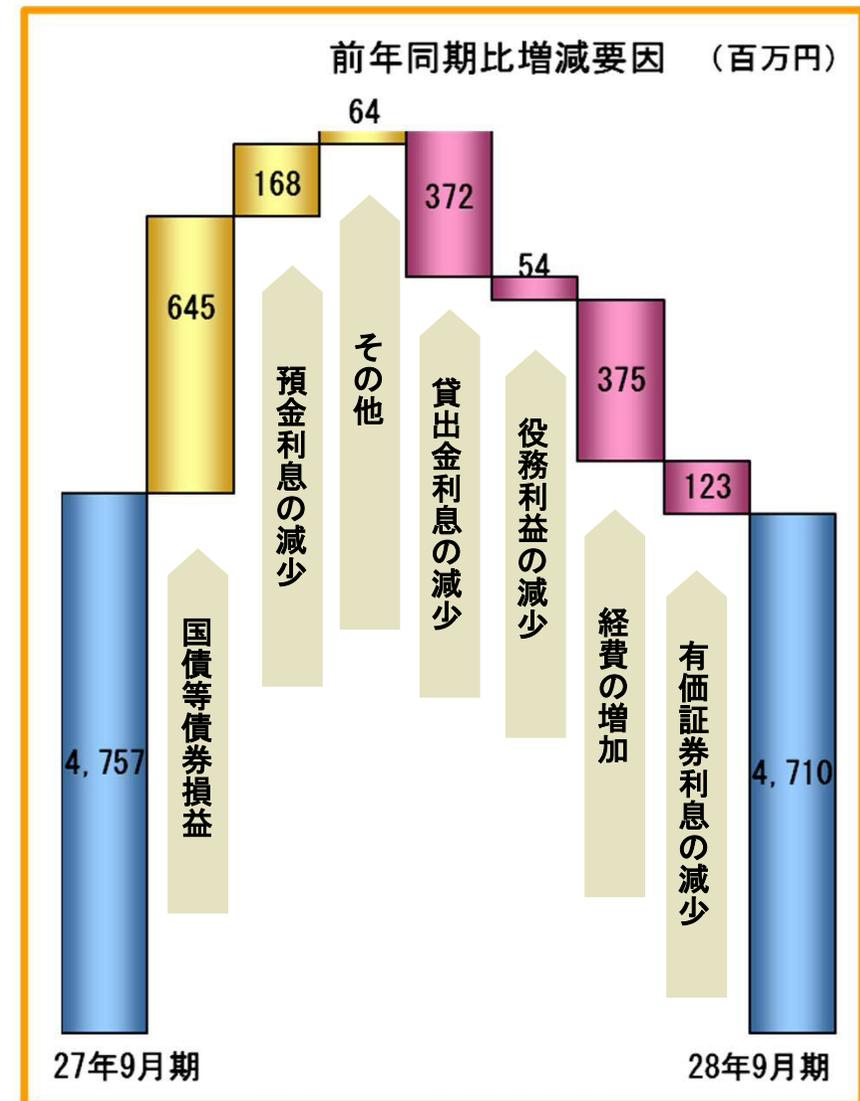
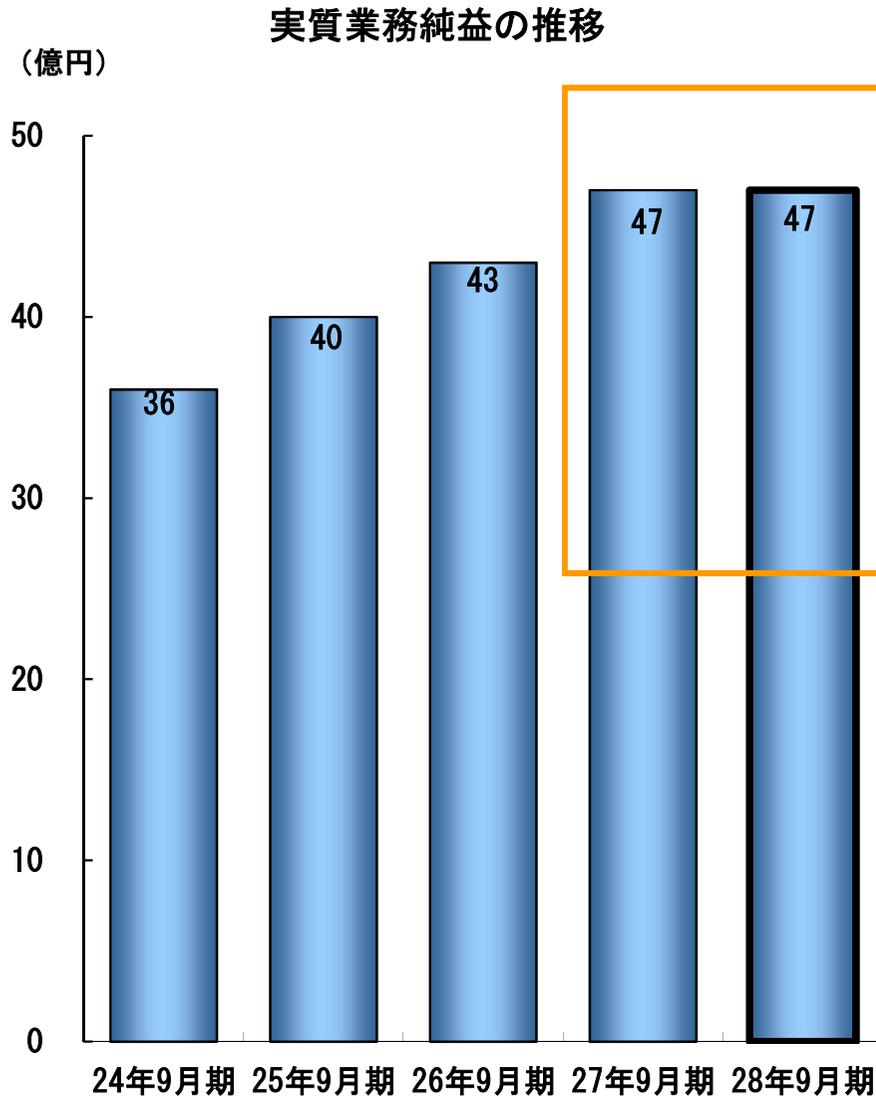


前年同期比増減要因 (百万円)



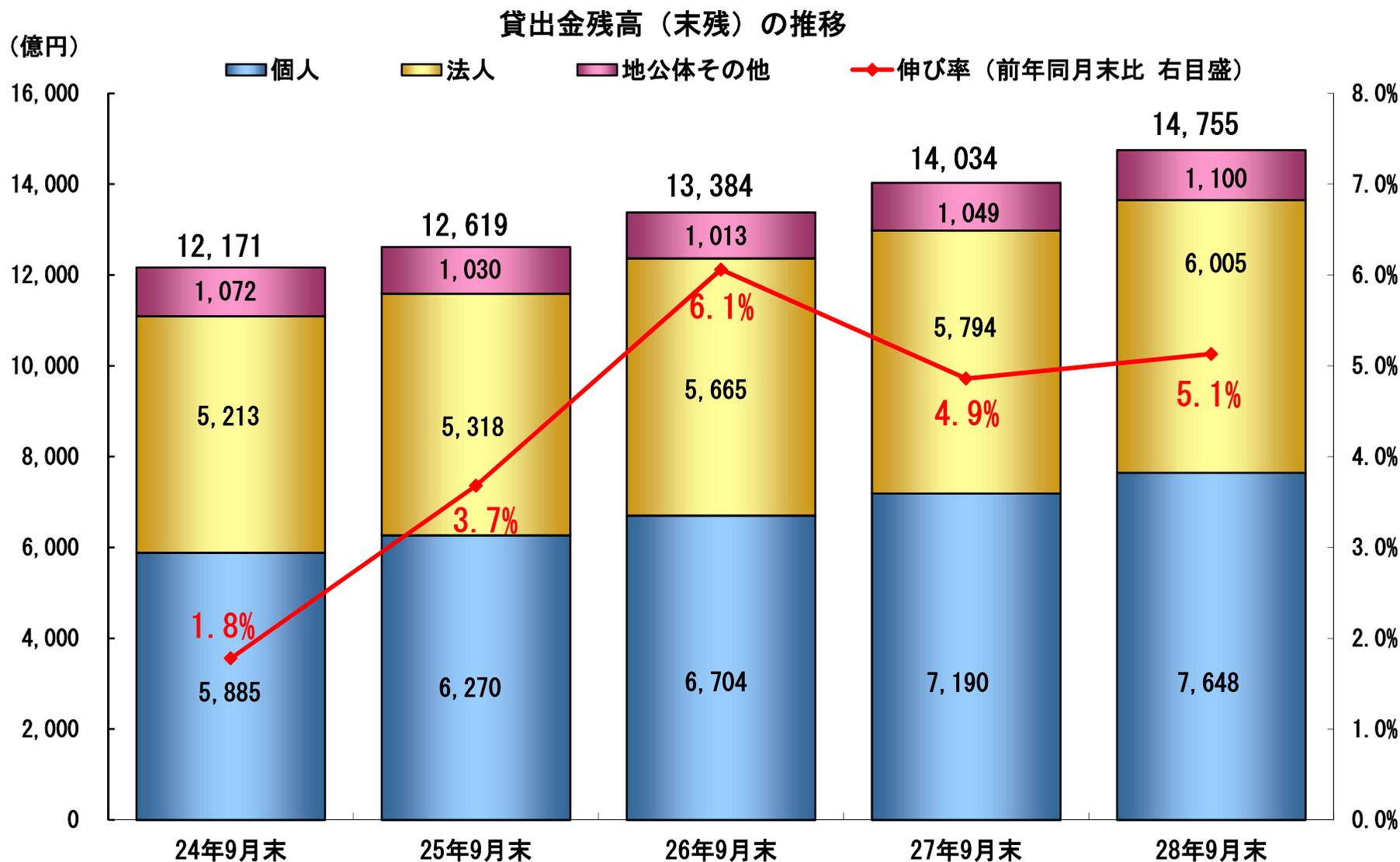
# ■ 実質業務純益の増減要因（単体）

国債等債券損益の増加等により前年並みを確保



# 貸出金（単体）

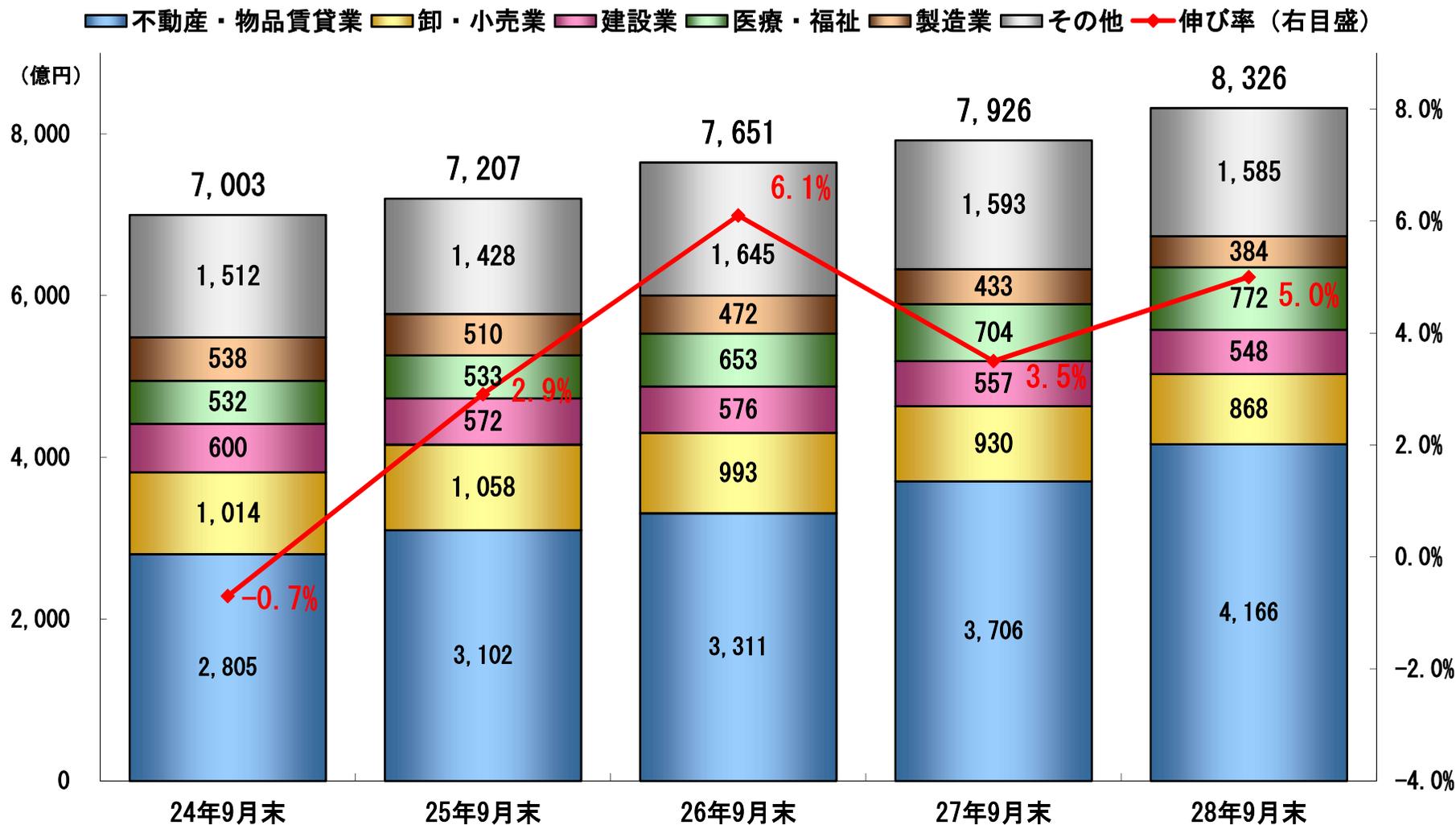
個人向け・法人向けとも順調に増加



# ■貸出金（事業性）

## 不動産・医療関連を中心に順調に増加

事業性貸出金残高（末残）の推移

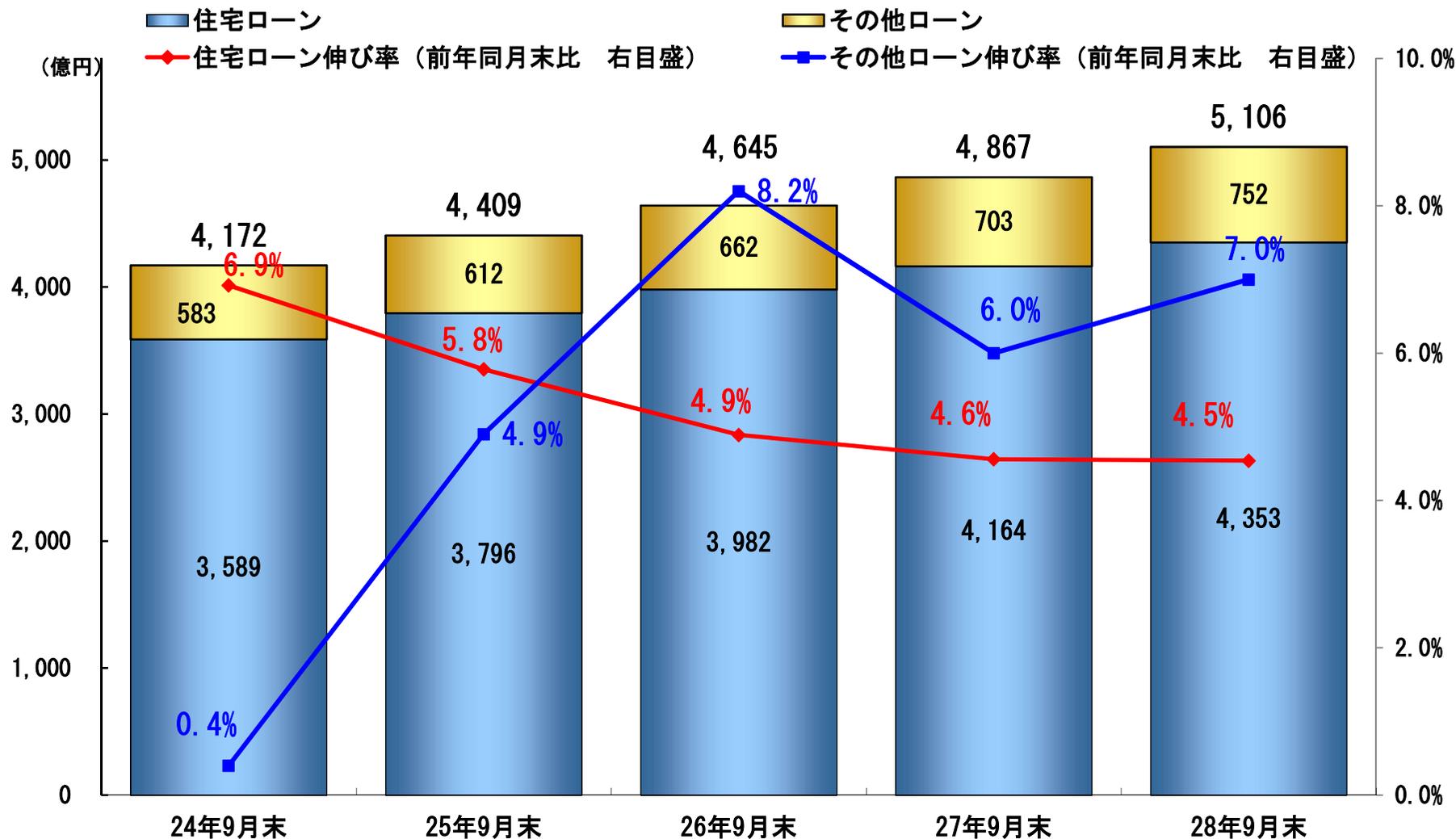


\* 個人事業性貸出の取扱いが異なることからP5■貸出金の「法人」とは一致しない

# ■貸出金（消費性）

## 住宅ローン・消費者ローンともに順調に増加

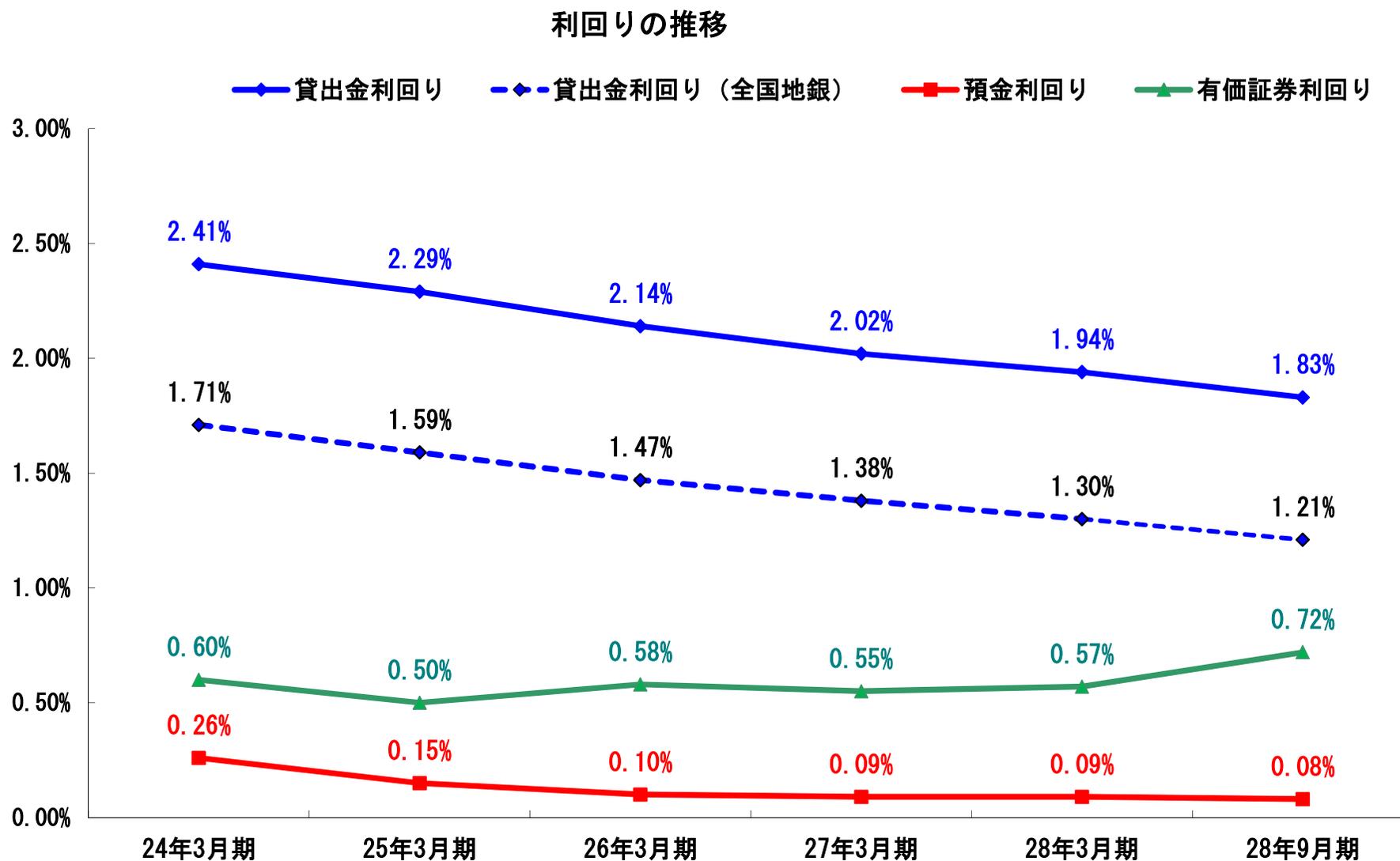
消費者ローン残高（末残）の推移



\* 個人事業性貸出が含まれないことからP5■貸出金の「個人」とは一致しない

# ■ 利回りの推移（単体）

## 有価証券利回り改善するも貸出金利回りの低下が続く

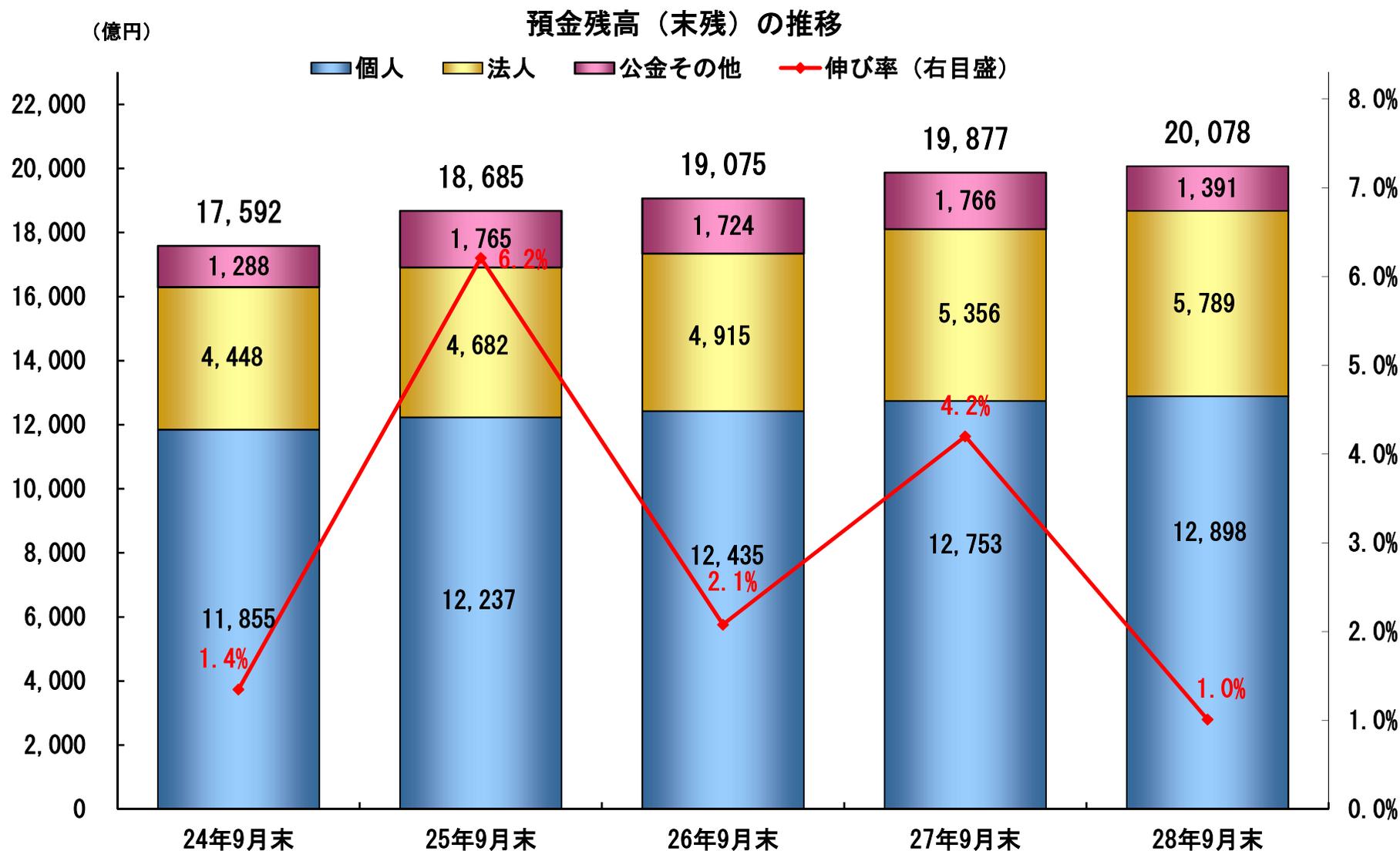


\* 「貸出金利回り（全国地銀）」は全国地方銀行協会資料より作成

# ■ 預金（単体） ※譲渡性預金を含む



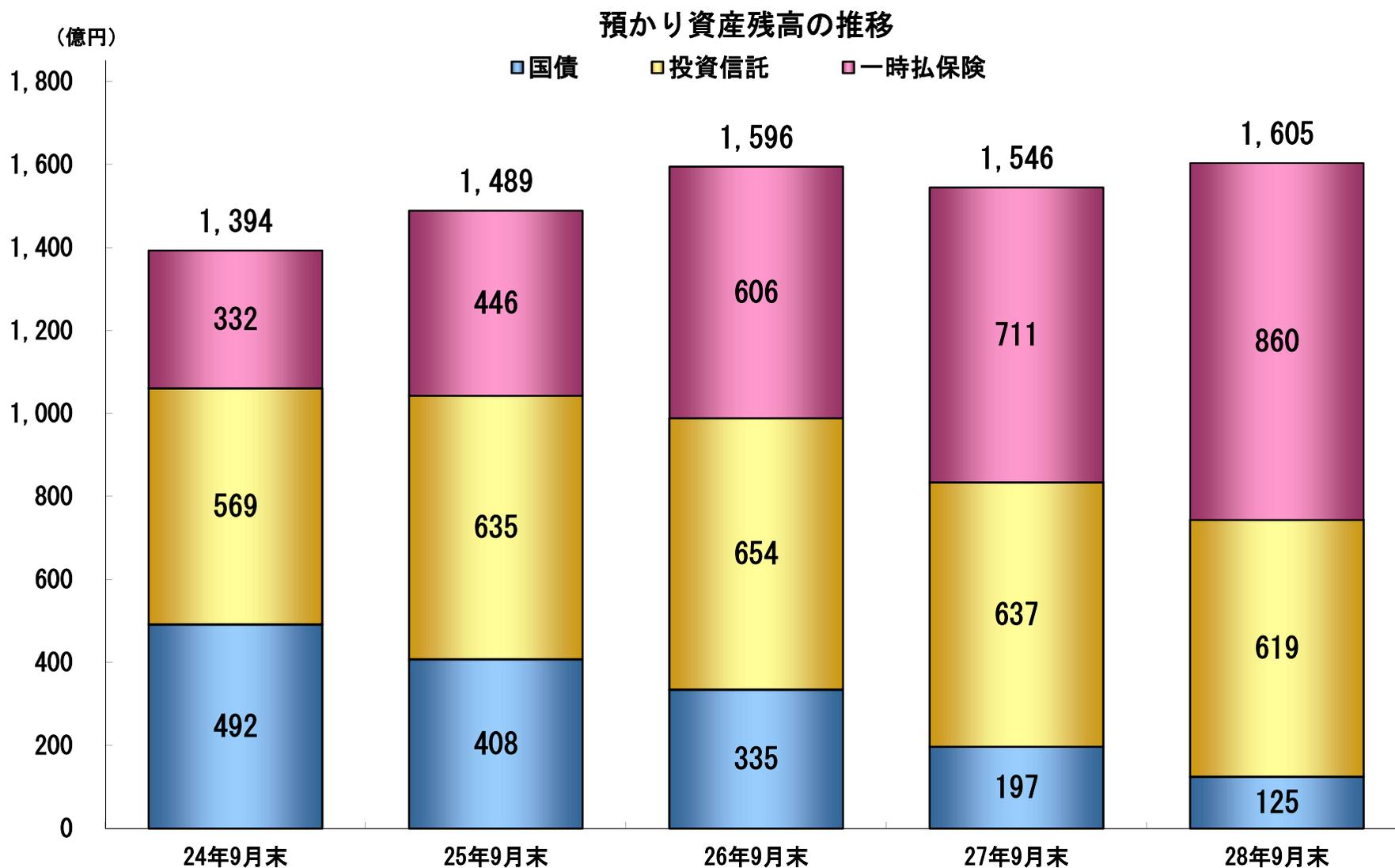
## 個人および法人預金が順調に増加



※譲渡性預金を含む

# ■ 預かり資産（単体）

国債・投資信託減少するも保険販売好調に推移し全体では増加



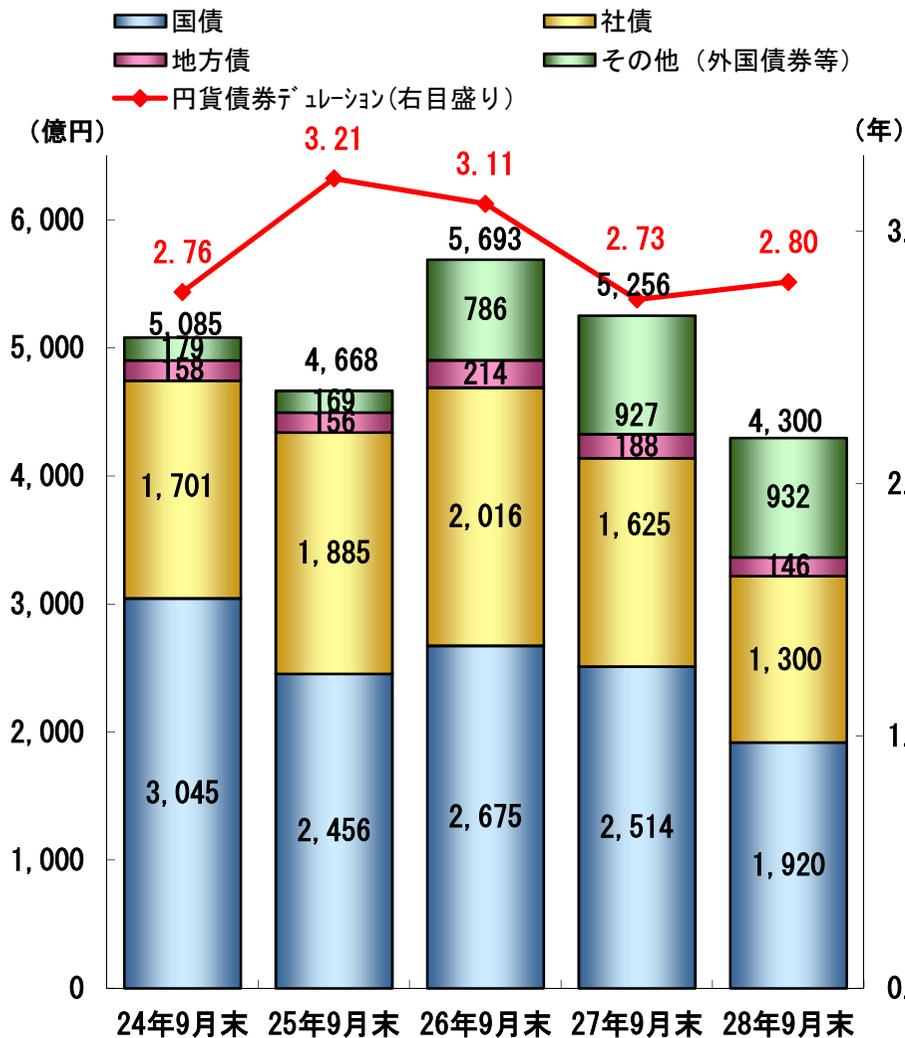
\* 一時払保険：一時払個人年金保険、一時払終身保険、一時払医療保険

# ■ 有価証券（単体）

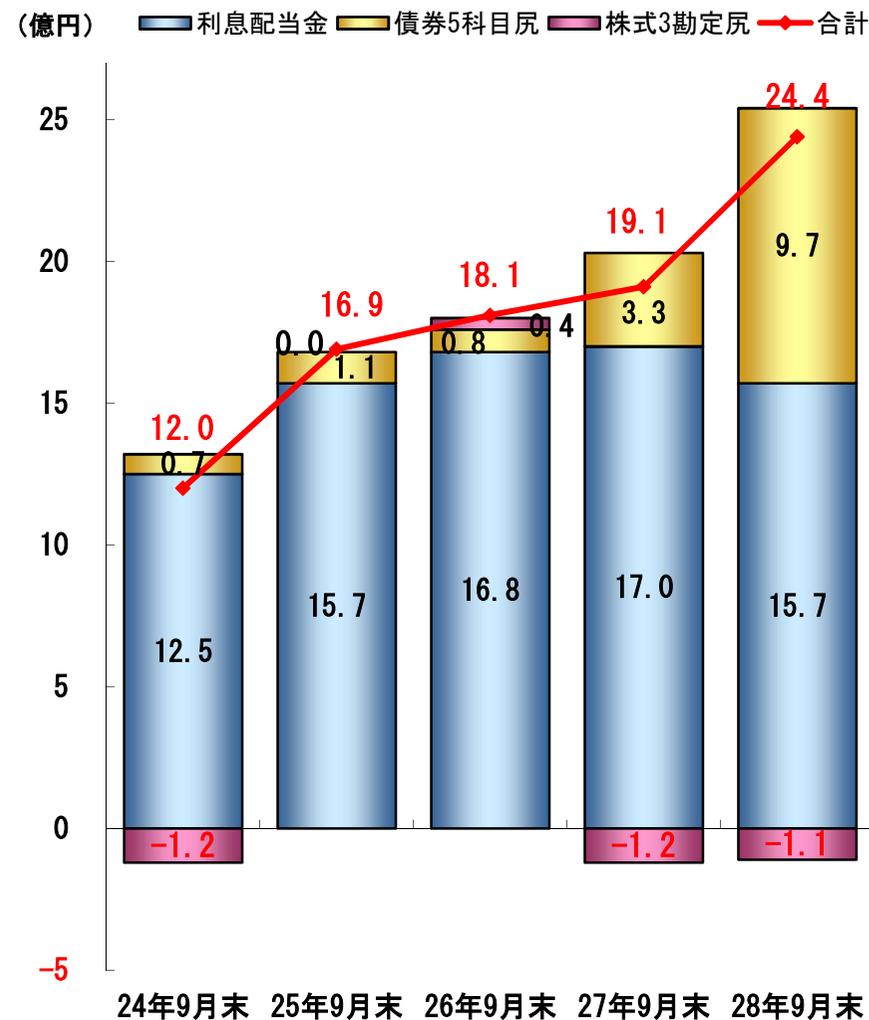


国債の償還等により残高減少するも収益は順調に増加

有価証券残高（末残）の推移

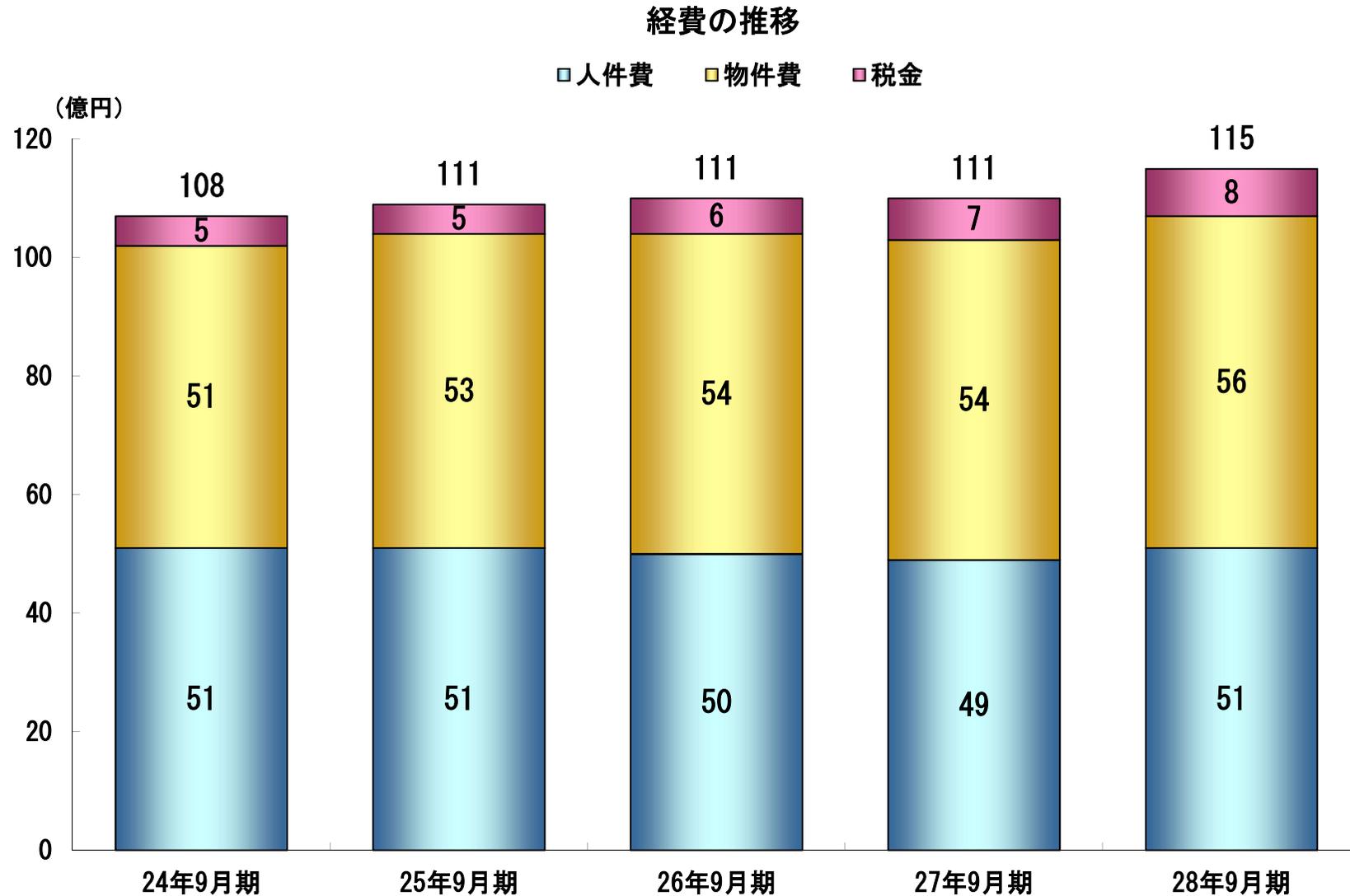


有価証券関連収支の推移



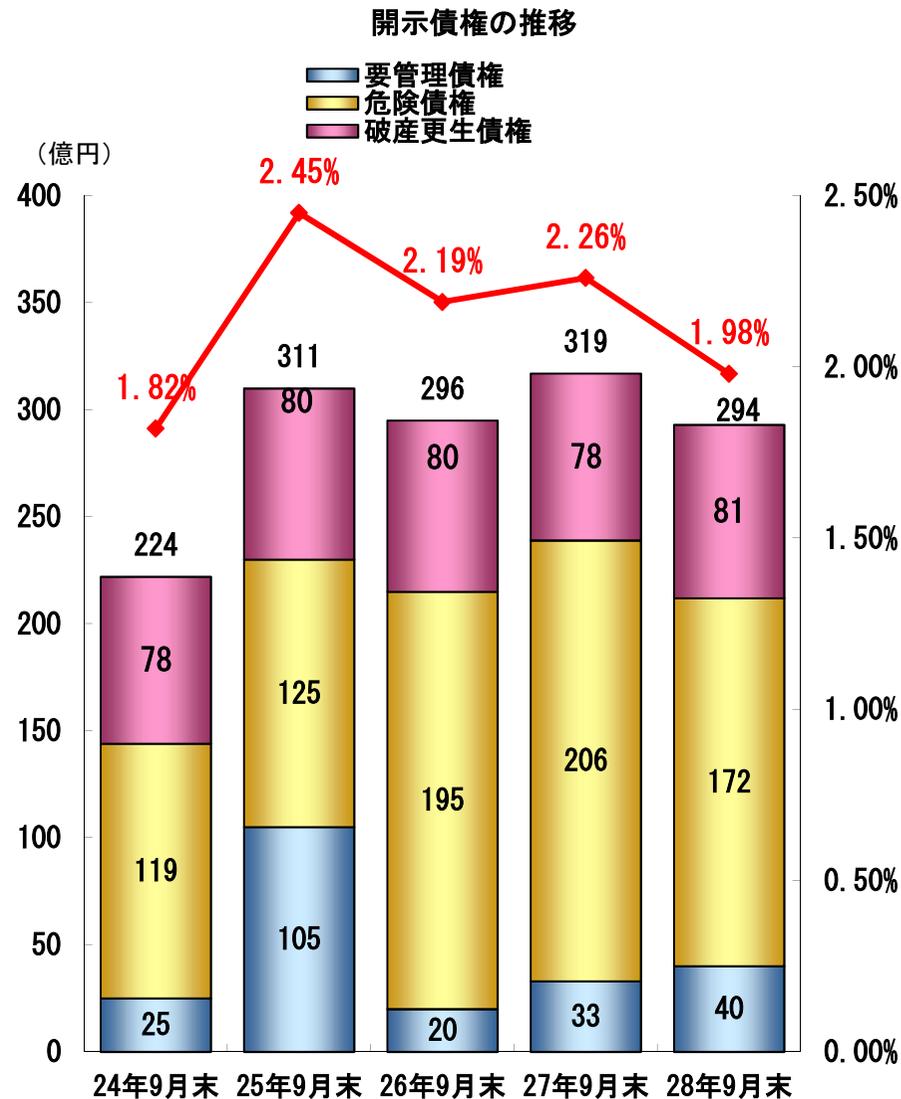
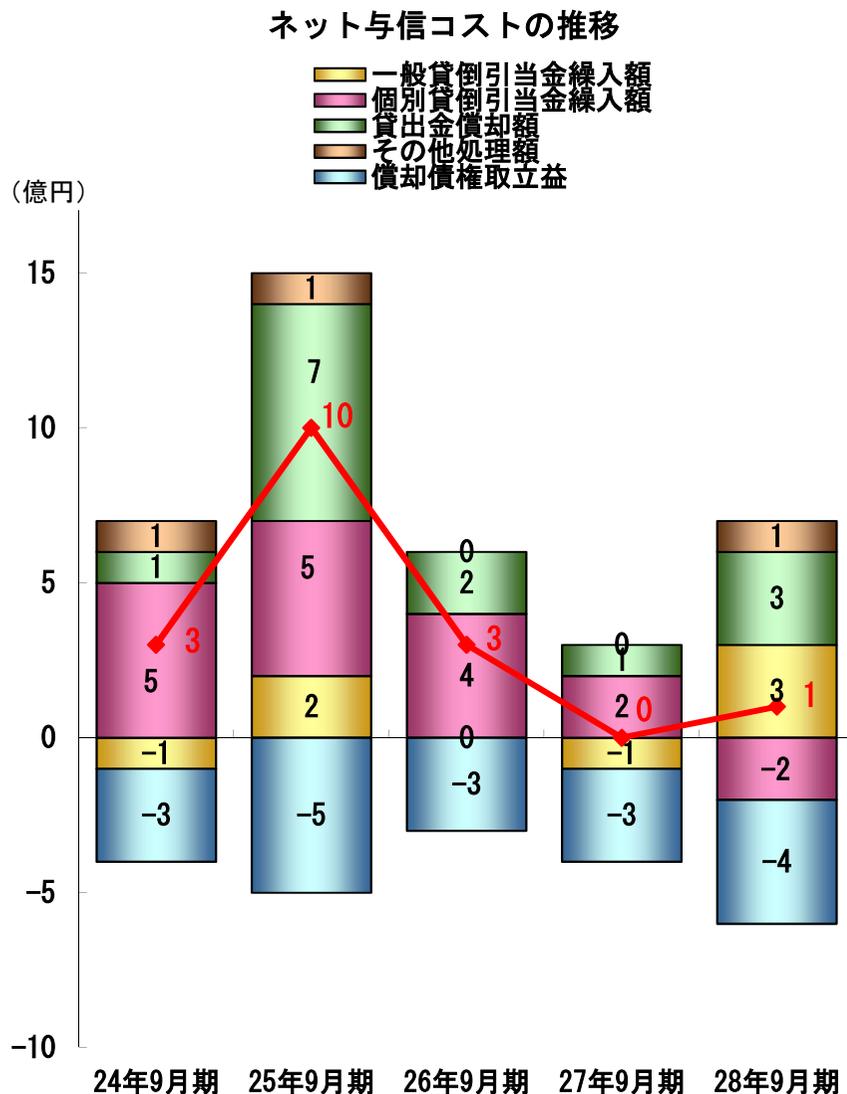
# ■経費（単体）

システム投資等により経費は増加



# ■与信コスト・開示債権（単体）

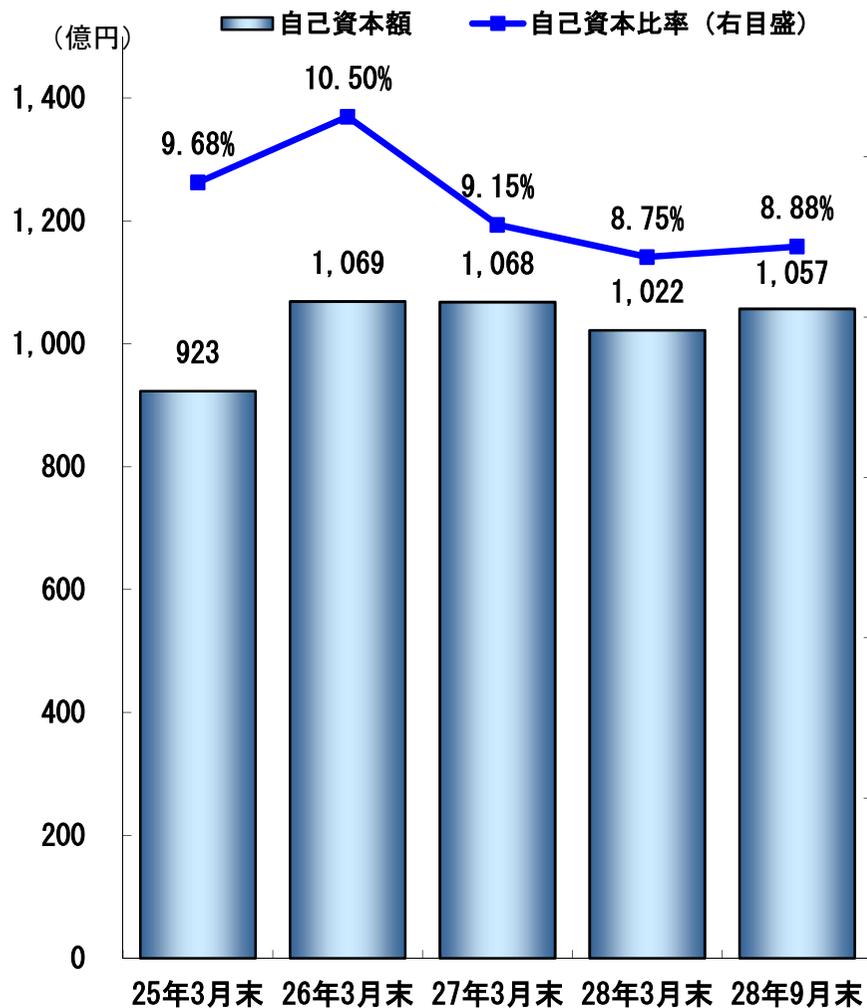
## 与信コスト・開示債権とも低位推移



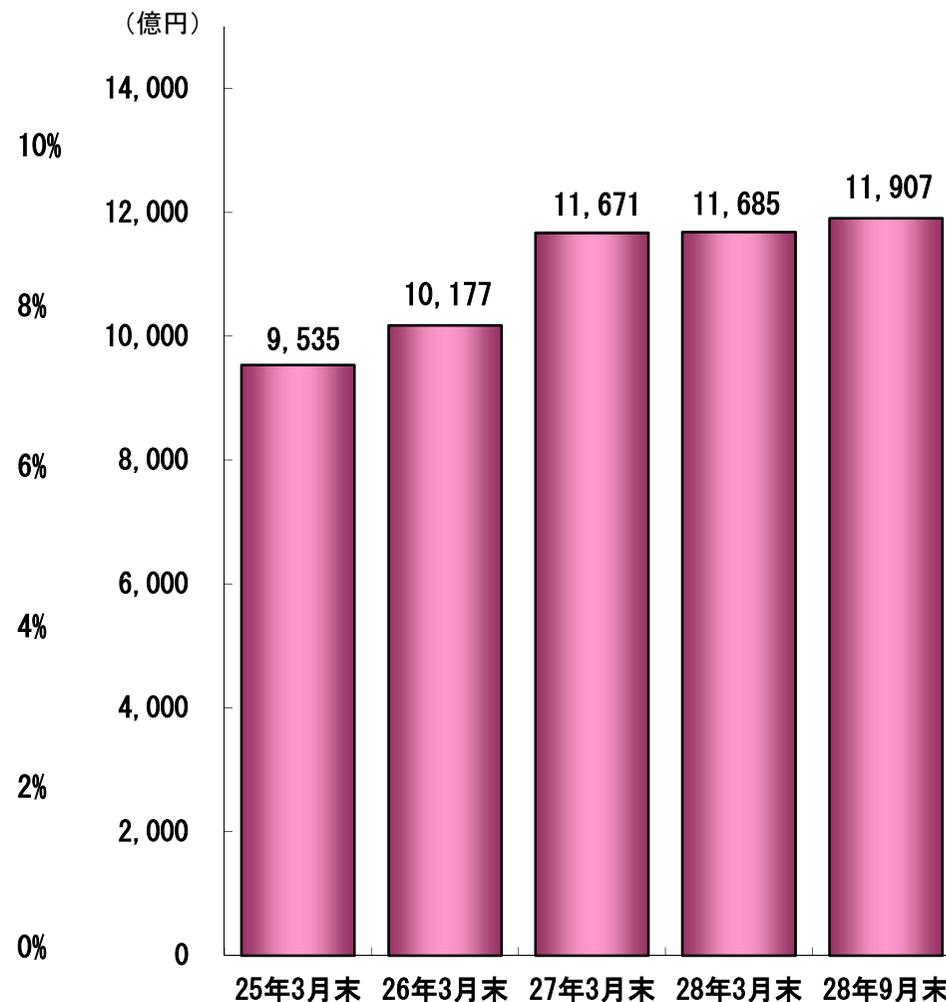
# ■ 自己資本比率（単体）

利益の積み上げにより、自己資本比率は上昇

自己資本比率の推移



リスクアセットの推移



\* 26年3月末よりバーゼルⅢ国内基準にて算出しております。

## ■29年3月期業績の見通し（単体）



当初予想より修正なし

（単位：億円）

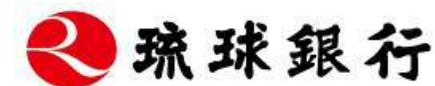
	29年3月期		28年3月期
	予想	前期比	実績
経常収益	387	-15	402
経常利益	64	-19	83
当期純利益	43	-7	50

※前期比は表上計算

### 業績予想に関する補足説明

平成29年3月期通期の業績予測につきましては、日本銀行のマイナス金利政策による貸出金利息（資金運用収支）等並びに今後の金融市場動向や経済情勢等による有価証券関係損益の見通しが困難なことから、今回業績予想の修正はおこなっておりません。今後業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

## ■29年3月期業績の見通し（連結）



当初予想より修正なし

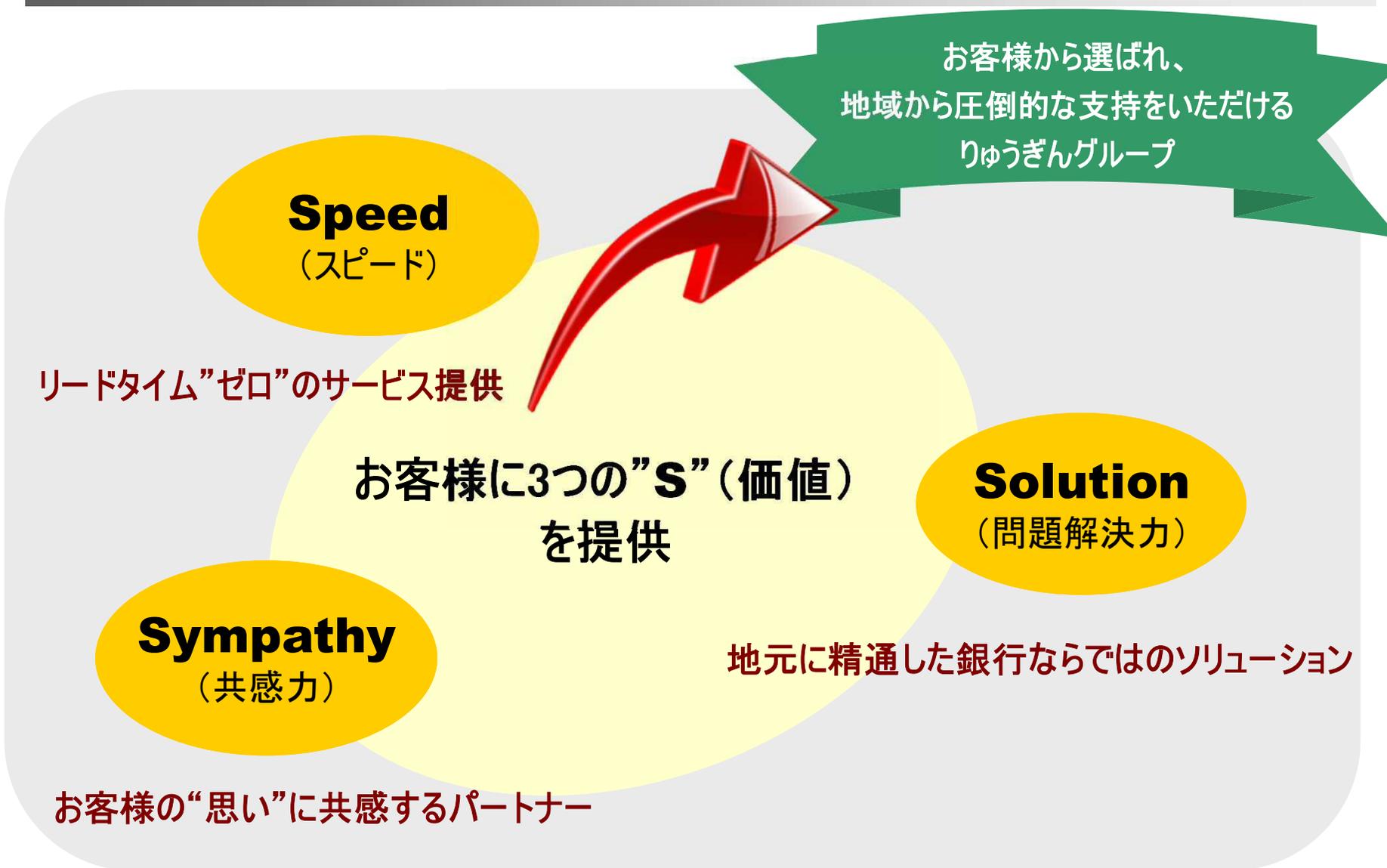
（単位：億円）

	29年3月期		28年3月期
	予想	前期比	実績
連結経常収益	590	-9	599
連結経常利益	77	-23	100
親会社株主に帰属する 当期純利益	49	-54	103
1株当たり年間配当金	35円	-	35円

※前期比は表上計算

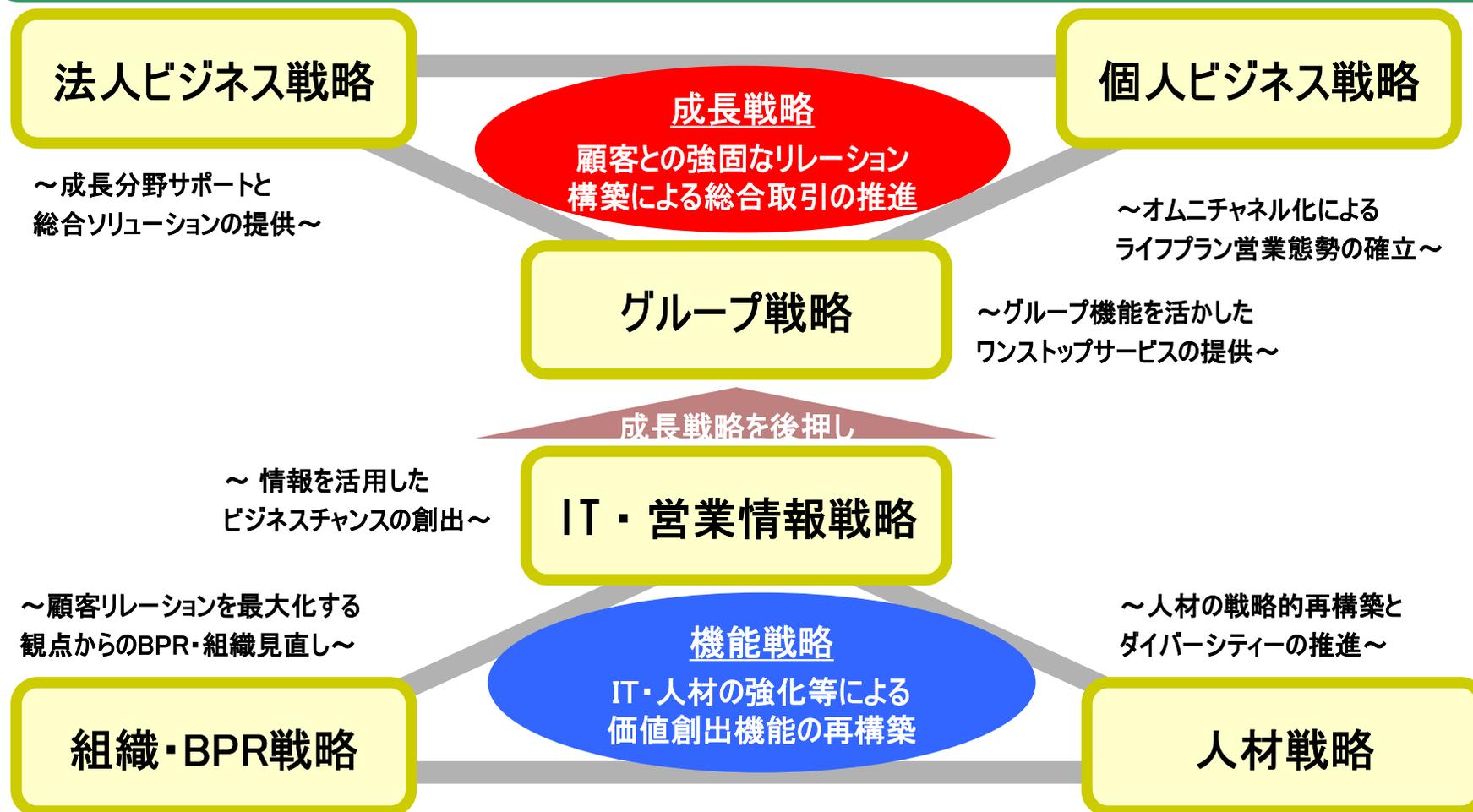
# りゅうぎんの戦略





# Shared Value 2015

～グループ総合力の発揮による顧客提供価値の確立～

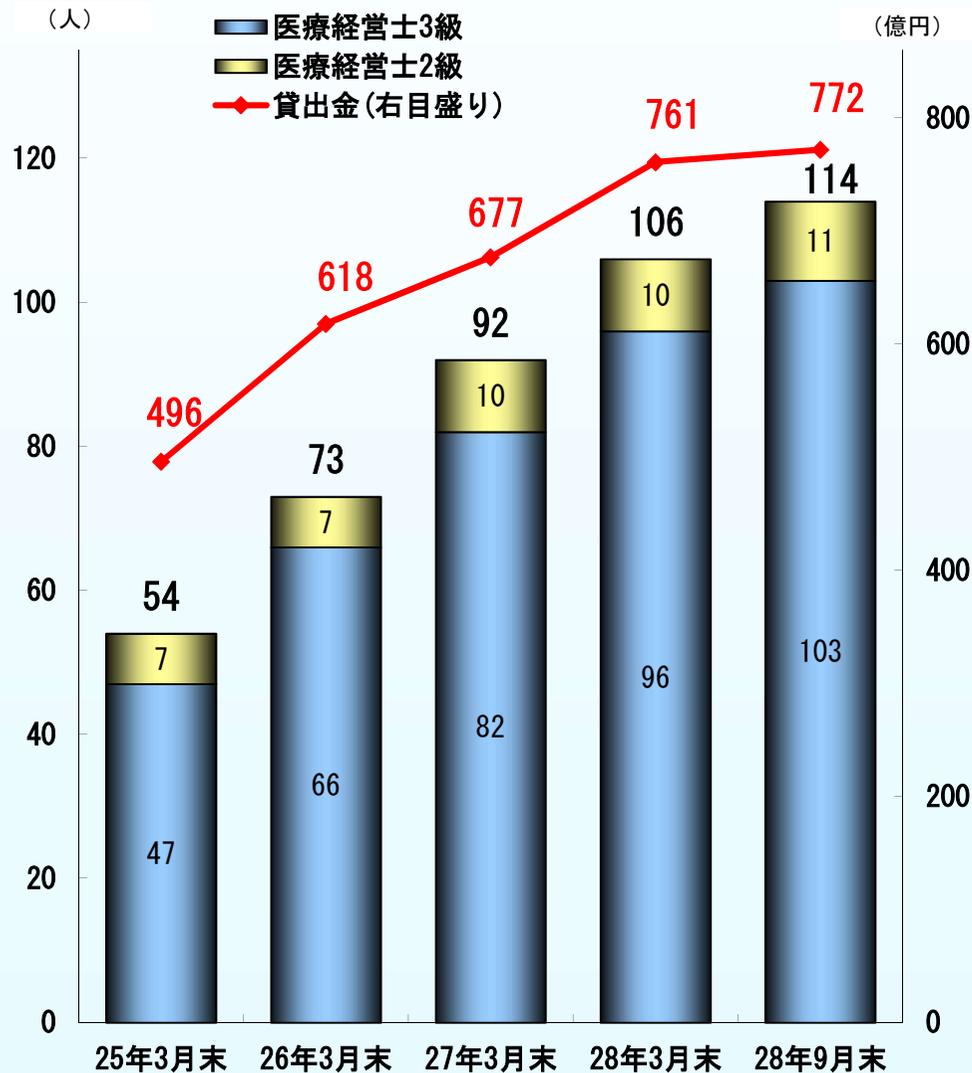


# ■法人ビジネス戦略（医療・福祉分野）



## 少子高齢化を踏まえ、医療・福祉分野への支援態勢を強化

医療経営士および貸出金残高推移



### 医療経営に精通した人材の育成

医療経営士試験の合格者数は**100名**を突破!!

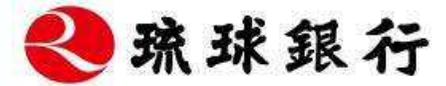


※県内医療機関合格者と合同で祝勝会を開催

### 医療セミナーの開催



# ■法人ビジネス戦略（海外ネットワーク）



海外展開における様々なニーズに対応できる体制を構築



# ■法人ビジネス戦略（地方創生）

多様な資金調達手段を提供

## クラウドファンディングによる資金調達

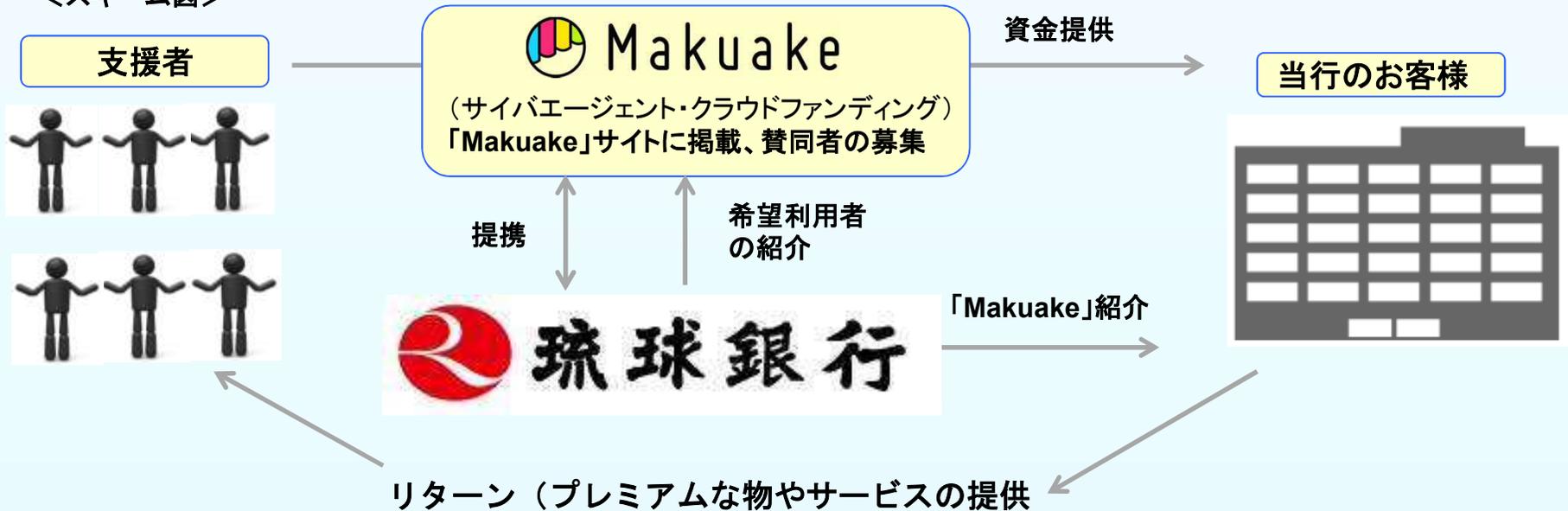
### 第1号案件



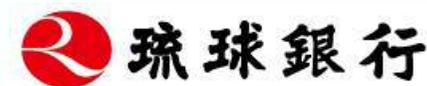
株式会社 食のかけはしカンパニー

プロジェクト案件概要  
まぐろが生ハムに!?沖縄発  
添加物を一切使用せずに  
スモークした海の生ハム

<スキーム図>



# ■ 新たなビジネス戦略（カードビジネス）



全国地銀の中でも先進的な取り組み

VISA、MasterCard両国際ブランドの「りゅうぎんカード加盟店サービス」開始

## 背景・課題

- ・ 入域観光客数が年々増加（沖縄県目標：年間1,000万人）  
↓
- ・ カード決済ニーズの高まり  
↓
- ・ **カード利用加盟店が不足**

小売業の年間商品販売額に占めるクレジットカード販売額の割合（平成26年）

沖縄県	10.9%
全国平均	13.9%
東京都（全国1位）	19.8%

（出所）経済産業省 平成26年商業統計確報

当行自らカード利用環境の整備に関わり、観光客の利便性を高める

➤ **地域経済の活性化に貢献および新たな収益の確保（加盟店手数料収入）**

## 特徴

※「りゅうぎん加盟店サービス」

- ・ 売上代金の振込サイクルの短縮化
- ・ 低廉な加盟店手数料率
- ・ 多機能端末機を安価で提供



# ■ 個人ビジネス戦略（カードビジネス）

全国地銀の中でも先駆けとなる取り組み

27年10月 Visaデビットカード発売



発行枚数  
**3万枚**  
突破！

- 現金いらずで**即決済**  
⇒ATMに並ぶ時間も時間外手数料もゼロに
- **海外ATMで現地通貨**引出し  
⇒両替の手間がなく便利
- 預金口座の範囲内で使いすぎの心配がなく**安心**  
⇒15歳以上(中学生を除く)の個人のお客様が対象
- 利用額の**0.2%**を  
**キャッシュバック!!**

# ■ 個人ビジネス戦略 (商品・サービスの拡充) 琉球銀行

沖縄県外のお客様のニーズにも対応した商品ラインナップ

## アパートローン



りゅうぎん  
アパートローン  
沖縄大好き 

賃貸を目的とした  
投資用不動産の  
建築・購入をお考え  
の「沖縄県外」に  
お住まいの皆さまも

## 住宅ローン



りゅうぎん  
県外移住者向け住宅ローン  
沖縄大好き

暮らし 

県外より  
沖縄県内へ  
移住する皆さま  
の暮らしを  
サポート

## カードローン



りゅうぎん  
来店不要型カードローン  
沖縄大好き

ご来店も 返済用口座も  
印鑑も 収入確認書類も  
必要ありません!

## One to Oneマーケティングの進化 × ワークスタイルの変革



**全国地銀初！**

「Skype for Business※」を  
営業店配布タブレットに導入



### ➤効果

- 本部専門スタッフが遠隔地にいながらお客様を直接サポート！
- 営業店への営業支援や研修への対応！  
⇒その他、幅広い分野で活用を計画！

※「Skype for Business」

Microsoft社が提供するインターネット通話サービスです。主に法人が利用するサービスで、セキュリティ、従業員管理、利用可能人数の点で一般Skype（無料版）とは異なります。

# ■ グループ戦略

## グループ総合力の発揮に向け更なる態勢整備

28年6月りゅうぎんオフィスサービスを内製化



## ■ 組織・BPR

お客様が自由にくつろげる店舗を展開

平成28年7月  
「田原支店」  
OPEN



平成29年1月  
「若狭支店」  
OPEN



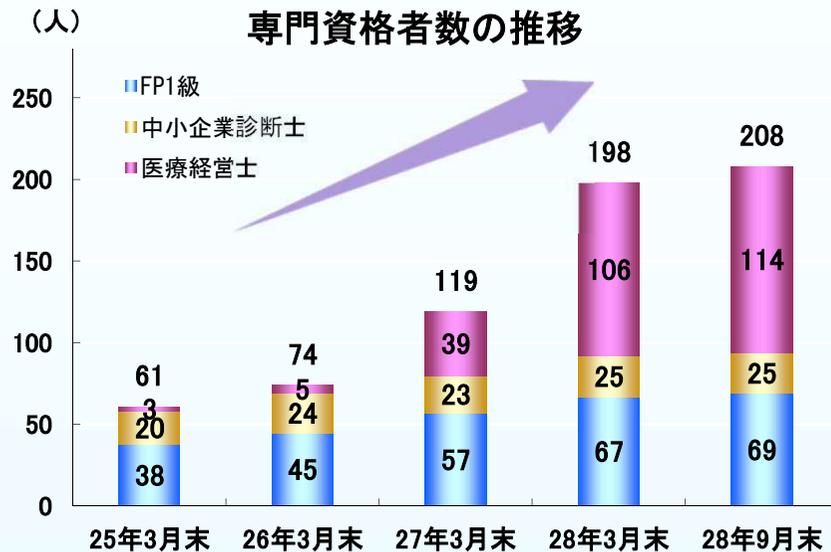
平成28年10月  
「北谷支店」  
「北谷ローンセンター」  
OPEN



# ■人材戦略

## ダイバーシティ推進

### 人材の育成



### 専門人材の中途採用

- ✓ 弁護士 2名
  - ✓ 公認会計士 1名
  - ✓ 1級建築士 1名 他
- ※その他、システムエンジニア、メガバンク出身者等を積極採用



### 女性が管理職として活躍できる 雇用環境のさらなる整備

管理職に占める女性職員を20名以上に  
(計画期間：5年間)



## ■ 地域貢献活動

地域社会への積極的な関与



スポーツ  
振興

琉球ゴールデンキングス スポンサー



人財育成  
支援活動

りゅうぎんキッズスクール



地域行事  
支援

那覇マラソン協賛・ボランティア



伝統文化  
継承

紅型デザインコンテスト

## 本資料に係るお問い合わせ先

株式会社 琉球銀行 総合企画部

Tel : 098-860-3787

Fax : 098-862-3672

e-mail : [ryugin@ryugin.co.jp](mailto:ryugin@ryugin.co.jp)

本資料は、お断りのない限り単体ベースのデータとなっています。

本資料は、公表データの作成要領に基づき、項目ごとに単位未満切捨てで表示しているため、項目ごとの値と合計とが合わない場合があります。

本資料には、当行に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する情報（将来情報）が含まれています。これら将来情報は、あくまで平成28年11月8日現在において入手可能な情報に基づいて判断されたものであり、将来の業績等を保証するものではありません。また、将来情報の記述には一定の前提・仮定を使用しておりますが、かかる前提・仮定は客観的には不正確であったり、将来実現しない可能性があります。その原因となるリスクや不確実性には様々なものが含まれますが、その詳細については当行の決算短信や有価証券報告書等をご参照ください。なお、当行は本資料に含まれる将来情報の更新はいたしません。